

あわら市教育委員会定例会

日 時 令和7年2月27日(木) 午後3時～

場 所 あわら市役所 議会委員会室

会議次第

1 開 会

2 教育長挨拶

3 会議録の承認

4 会議録署名員の指名

5 教育長報告

6 2月教育委員会行事報告

7 議 案

議案第1号 あわら市教育委員会表彰について

議案第2号 令和6年度あわら市一般会計補正予算(第10号)に関する意見について

議案第3号 令和7年度あわら市一般会計予算に関する意見について

議案第4号 あわら市いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について

議案第5号 あわら市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

議案第6号 令和6年度あわら市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検及び評価
報告(令和5年度事業分)について

8 報 告 事 項

(1) あわら地域中高一貫教育における連携クラス入級者の選考結果について

(2) 第22回あわら市トリムマラソンについて

(3) 3～4月教育委員会行事予定について

(4) その他

9 そ の 他

10 閉 会

2月教育長報告

1 坂井地区教育長会議

2月 4日 (火) 15:00～ 第3回

坂井市役所

2 全国市町村教育委員会連合会 副会長会議

2月 7日 (金) 13:00～ 第2回

アルカディア市ヶ谷

3 市町教育長会議

2月 12日 (水) 9:30～ 第8回(オンライン)

教育長室

4 あわら市学校運営研究会

2月 17日 (月) 9:30～ 第12回

204会議室

5 市議会

2月 18日 (火) 9:30～ 全員協議会

全員協議会室

25日 (火) 9:30～ 本会議(開会)

議場

終了後 予算決算常任委員会

全員協議会室

6 教育長と語る会(民生委員児童委員協議会連合会)

2月 19日 (水) 13:30～

正庁

7 あわら市教頭会

2月 26日 (水) 15:30～ 第10回

205会議室

2月 教育委員会 行事報告

1 / 1

令和7年2月1日～2月27日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
2	1	土	10:00	第18回新春豆まき祭	本荘公民館	文学		○	
	2	日	9:15	第11回市民スポレク祭ドッジビー競技の部	トリムパークかなづ	スポ			
			9:15	第10回あわら市かるた大会	美松	観光		○	
	4	火	15:00	第3回坂井地区教育長会	坂井市役所	教総		○	
	6	木	9:30	行政視察受入れ（埼玉県上尾市議会）	議会委員会室	議会			教総課長・審議監
	7	金	13:00	全国市町村教育委員会連合会 第2回副会長会議	アルカディア市ヶ谷	教総		○	
			14:00	第4回学校運営研究大会 地区校長会	丸岡南中学校	教総			
			16:20	金津高等学校国際交流事業報告会	101会議室	市協			
	9	日	10:30	一道会 早春茶会	中央公民館	文学		○	
	12	水	9:30	第8回市町教育長会議(オンライン)	教育長室	教総		○	
			15:00	第3次総合振興計画策定委員会	202会議室	政広		○	部長
	13	木	13:10	あわら考幸学成果発表会	金津中学校	教総		○	部長
	14	金	13:30	福井県立金津高等学校学校関係者評価委員会	金津高校	教総		○	
	15	土	9:00	令和6年度あわら市生涯学習推進大会	中央公民館	文学	◎	○	部長
			9:00	第17回ほのぼの展（～16日）	中央公民館	文学			
	16	日	13:30	第2回ふるさと講座「越前奇談怪談集-あわら市域を中心に」	金津本陣IKOSSA	文学			
	17	月	9:30	学校運営研究会（第12回校長会）	204会議室	教総		○	教総課長・審議監
	18	火	9:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
	19	水	13:30	教育長と語る会（民生委員児童委員協議会連合会）	正庁	福祉		○	部長
	21	金	15:30	B&G全国教育長オンライン会議	205会議室	スポ			
			16:00	あわら市・紹興市友好都市締結40周年記念式典	グランディア芳泉	市協		○	
	22	土	9:15	市子ども会育成連絡協議会チャレンジランキング大会	中央公民館	文学			
			9:30	企画展「三人の藤野先生、その生涯と交流」開幕式	郷土歴史資料館	文学		○	
			10:30	企画展関連講演会「適塾と緒方洪庵」「三人の藤野先生-その医業と教育」	金津本陣IKOSSA	文学		○	
	25	火	9:30	★議会 本会議	議場	議会		○	部長
			終了後	★議会 予算決算常任委員会	全員協議会室	議会		○	部長
	27	木	15:00	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課

議案第 1 号 あわら市教育委員会表彰について

あわら市教育委員会表彰について、教育委員会の議決を求める。

令和 7 年 2 月 27 日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲 斐 和 浩

令和6年度 あわら市教育委員会被表彰者

■功労賞

(敬称略)

氏 名	年 齢	功 績 内 容
住 所	勤続年数	
		35年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特にふるさと教育に力を注ぎ、百人一首を活用した授業実践ではあわら市への愛着や誇りを育むなど顕著な実績を残されました。また、芦原小学校教頭、金津東小学校校長、金津小学校校長を歴任され、管理職として教職員の先頭に立ちスクールプランの達成やふるさと教育の推進にリーダーシップを発揮し、令和3年度にはあわら市教育研究会長、令和5年度には坂井地区小学校教育研究会長を務めるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		16年間の永きにわたり市内中学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特に中学校において理科教育を中心とした教育実践に励み、県中学校教育研究会理科部会長を2年間務めながら、生徒主体の分かりやすく興味関心を高める授業づくりを推進するなど顕著な実績を残すとともに、県指導主事及びあわら市教育審議監として市全体の教育力向上に貢献されました。金津中学校校長に着任されると、未来の担い手を育てるべく生徒主体の学校づくりに向けて教職員の意識改革と資質向上にリーダーシップを発揮され、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		28年間の永きにわたり市内小中学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特に教科指導において社会科教育を中心に熱心に指導を実践し、福井県社会科研究協議会の研究委員や理事を務め、社会科教育の充実発展に顕著な実績を残されました。また北潟小学校長に着任されると、誠実で温かみのある指導力で、環境美化活動及び環境保全活動の分野で各種の団体の協力を得て地域体験学習を行うなど児童の育成と教職員の資質の向上に貢献されました。令和5年度はあわら市学校運営研究会長を務めるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		29年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特に児童を主体とした教育実践に努められ、生徒指導や児童会活動などの分野で顕著な実績を残されました。また、金津東小学校教頭、伊井小学校校長を歴任され、管理職として職員との対話や風通しのよい職員室づくりによる組織マネジメントを進め、職員の協働体制を確立されるとともに、子どもたちが意欲的に取り組む学校づくりを推進され、児童の育成と教職員の資質の向上に貢献されました。令和6年度にはあわら市学校運営研究会長を務めるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		30年間の永きにわたり市内中学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特に、数学科研究実践に努められるとともに平成19年度からのあわら地域連携型中高一貫教育の円滑な実施に多大な貢献をされました。芦原中学校校長に着任されると、管理職として主体的に学び、考え、判断し、行動する、思いやりの心を身につけた、知・徳・体のバランスのとれた生徒を育成する教育を推進され、令和3年度から3年間坂井地区中学校教育研究会数学部会長を務めるとともに、令和6年度には坂井地区中学校長会長を務めるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。

※勤務年数 上段：通算年数、下段：換算年数

氏 名	年 齢	功 績 内 容
住 所	勤続年数	
		14年間の永きにわたり市内小中学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特に技術科教育において、先進的な教材開発や指導方法の改善に取り組まれ、技術科教育の向上に顕著な実績を残されました。また、芦原中学校教頭に着任されると、管理職として教職員の先頭に立ち教職員をまとめるとともに、子どもに寄り添った学校経営にリーダーシップを発揮し、令和3年度から3年間坂井地区中学校教育研究会技術科部会長を務めるとともに、令和5年度にはあわらし教頭会長を務めるなど、あわらし市の教育の発展に大きく寄与されました。
		25年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の発展と教育振興に尽力されました。 特にICT教育において、パソコン室の設計や学校ホームページの更新、一人一台タブレットの導入などに顕著な実績を残されました。また、本荘小学校教頭に着任されると、校長と教諭の橋渡しの役割を誠実にやり学校運営に貢献されるとともに、令和6年度にはあわらし教頭会長を務めるなど、あわらし市の教育の発展に大きく寄与されました。
		19年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の充実に尽力されました。 特に地域との交流学习に努め、高齢者施設メロン園訪問や町の公共施設や店などへの児童主体の町たんけん、インタビューを企画、実施されるなど顕著な実績を残されました。また、あわらし理科部会理事として、「理科のお楽しみ広場」の運営の柱として実験ブースを工夫し、理科好きな児童の育成に努められるなど、あわらし市の教育の発展に大きく寄与されました。
		29年間の永きにわたり市内小中学校に勤務され、学校教育の充実に尽力されました。 特に保健体育を中心とした学校教育の充実に貢献され、平成13年度からはスポーツ主事として地域へのスポーツの普及拡大に顕著な実績を残されました。また、生徒指導主事として子どもたちの安心安全、自己実現できる集団づくりに努められるとともに、教務主任としてICTを駆使した校務軽減やホームページの運営に大きな功績を残されるなど、あわらし市の教育の発展に大きく寄与されました。
		17年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の充実に尽力されました。 特に生徒指導主事、児童会活動担当として児童が自分たちの学校生活をより豊かにしていくため、委員会活動を自主的に分担して行えるよう職員の連携を図るなど意欲的に取り組まれ、顕著な実績を残されました。また、福井新聞「キッズこたま」への投稿を通じた情報の発信に努められるなど、あわらし市の教育の発展に大きく寄与されました。

※勤務年数 上段：通算年数、下段：換算年数

氏 名	年 齢	功 績 内 容
住 所	勤続年数	
		26年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の充実に尽力されました。 特に専門の算数分野で子どもを主体とした研究に励み、文科省指定学力向上フロンティア事業での研究授業実践とマスターテストの作成などに顕著な実績を残されました。また、特別支援教育において坂井地区特別支援教育研究推進委員として永年研究に携わり、令和6年度には、特別支援教育研究会全国大会第6分科会において、「通常学級における合理的配慮」の実践発表を行うなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		10年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の充実に尽力されました。 特に理科教育において、教材開発や指導方法の改善、子どもたちの主体的な学びによる授業づくりに積極的に取り組み、理科教育の向上に貢献されました。また、教務主任として卓越した教育実践と教育計画立案等に顕著な実績を残されました。令和4年度から2年間あわら市教育研究会理科部長を務めるなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		24年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校教育の充実に尽力されました。 特に特別支援教育において、平成20年には坂井地区特別支援教育研究連盟の授業研究会で各教科を合わせた指導内容や個人差に対応した指導などを研究し、平成26年には特別支援教育の授業名人に任命され、平成29年には、新任特別支援学級担任研修会で授業を公開し、研修会の講師を務めるなど、顕著な実績を残されました。また永年特別支援学級担任及び特別支援コーディネーターを務められ、児童一人一人に合わせた指導を行うなど、あわら市の教育の発展に大きく寄与されました。
		21年間の永きにわたり市内小中学校に勤務され、養護教諭として保健・安全教育に尽力されました。 児童生徒の心身の健康問題を発見しやすい立場として、いじめや児童虐待などの早期発見、早期対応に大きく貢献されるとともに、健康相談や保健指導、受診の必要性を適切に判断・指導され、医療機関などとの連携におけるコーディネーターの役割を誠実にを行うなど、心と身体 の健康教育の推進に大きく寄与されました。
		20年間の永きにわたり市内小学校に勤務され、学校事務の円滑な実施に尽力されました。 平成28年度福井県公立小中学校事務職員研究会会計、平成29年度北越地区公立事務研究大会(福井大会)会計、令和4年度全国公立小中学校事務研究大会(福井大会)総務部副部長を歴任され、学校事務において顕著な実績を残されました。 また学校事務のみならず、来校者や電話の対応においていつも笑顔で丁寧に対応し、時には困っている児童生徒にも積極的に関わり、学校の信頼を高めるなど、あわら市の教育の充実に大きく寄与されました。

※勤務年数 上段：通算年数、下段：換算年数

教育委員会表彰候補者内申書			
内申者 芦原小学校長			
表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	校長
功績の内容	平成2年に金津東小学校に赴任して以来、教諭として28年間、教頭として2年間、校長として5年間、計35年の永きにわたり、あわら市の教育の充実発展と未来ある子どもたちのために多大な貢献を重ねてきた。 【教諭として】 平成2年より金津東小学校、波松小学校、新郷小学校、金津小学校において学級担任、学年主任、研究主任、生徒指導主事を務めた。児童の学力向上と健全育成に努め、研究の成果を全国指導主事会や県研究集会等にて発表し授業名人に任じられた。特にふるさと教育に力を注ぎ、百人一首を活用した授業実践ではあわら市への愛着や誇りを育み成果を上げた。 【教頭として】 平成28年からは芦原小学校教頭として確実に校長を補佐し、校長が目指す教育目標の具現化に努めた。また、市教育委員会や関係機関とのスムーズな連絡調整にも努め、学校経営に尽力した。 【校長として】 金津東小学校、金津小学校の校長として教職員の先頭に立ち、スクールプランの達成やふるさと教育の推進に積極的に尽力した。また両校の周年記念行事や家庭科教育の推進に努めた。令和3年度はあわら市教育研究会長、令和5年度は坂井地区小学校教育研究会長や小学校長会副会長を務め、あわら市及び坂井地区全体の視点をもち、リーダーシップを発揮した。 以上、長年にわたり果たしてきた功績は誠に大なるものがある。		
備考 (履歴)	H. 2.4～H. 6.3 金津東小学校教諭（4年） H. 6.4～H. 15.3 波松小学校教諭（9年） H. 15.4～H. 22.3 新郷小学校教諭（7年） H. 22.4～H. 29.3 金津小学校教諭（7年） H. 29.4～H. 31.3 芦原小学校教頭（2年） H. 31.4～R. 4.3 金津東小学校校長（3年） R. 4.4～R. 6.3 金津小学校校長（2年） R. 6.4～R. 7.3 芦原小学校教諭（1年）		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 北潟小学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	校長
功績の内容	永年にわたり、確固たる教育信念をもって誠実に教育実践を続け、学校教育の発展に寄与した。 特に、中学校において理科教育を中心とした教育実践に励み、生徒主体の分かりやすく興味関心を高める授業づくりを推進した。また、県の指導主事として理科教育全般について指導助言を行うとともに、教育行政の立場から本県サイエンス教育の充実発展に貢献した。 平成30年度からはあわら市教育委員会教育審議監の職に就き、3年間にわたり、教育行政と学校現場のパイプ役として市全体の教育力向上に尽力した。 令和3年度からは金津中学校長として揺るぎない情熱と教育理念に基づき、未来の担い手を育てるべく、生徒主体の学校づくりに向けて教職員の意識改革と資質向上に類稀なリーダーシップを発揮した。また「あわら考幸学」をはじめとする探究学習の推進や、中高一貫教育の魅力化、ICT教育の充実、学校の業務改善等に多大なる功績を挙げた。 同時に県中学校教育研究会理科部会長を2年間務め、県の理科教育の推進に貢献した。さらに、地区中学校体育連盟会長を3年間務め、新型コロナウイルス感染拡大に伴う諸問題や、部活動の地域移行の実現に向けた諸課題を解決しながら、坂井地区の体育部活動の充実に向け、大いに指導力を発揮した。		
備考 (履歴)	H. 7.4～H. 15.3 金津中学校教諭 (8年) H. 18.4～H. 22.3 金津中学校教諭 (4年) H. 30.4～R. 3.3 あわら市教育委員会 (3年) R. 3.4～H. 6.3 金津中学校校長 (3年)		

教育委員会表彰候補者内申書																					
内申者 金津東小学校長																					
表彰区分	(1) 個人																				
氏名		生年月日																			
本籍地		現住所																			
職業	教員	主たる職	校長																		
功績の内容	28年間という永きにわたりあわら市内の小中学校に勤務し、確固たる教育信念をもち、誠実な教育実践を続け、あわら市内の学校教育の充実発展に大きな功績を残した。特に、教科指導においては、社会科教育を中心に熱心に指導を実践し、福井県社会科研究協議会の研究委員や理事を務め、社会科教育の充実発展に貢献した。また、令和3・4年度には、あわら市教育研究会生徒指導部会の部長を務め、あわら市の生徒指導の充実に寄与している。 令和3年度からは、北潟小学校校長として、誠実で温かみのある指導力で、児童の育成と教職員の資質の向上を目指した学校運営を行い、大きな成果をあげた。中でも、地域体験学習においては、環境美化活動ならびに環境保全活動の分野で各種の団体の協力を得て、あわら市の教育の充実発展に寄与した。令和5年度は北潟小学校創立150周年事業を実施するにあたり、PTA・地域住民・関係機関との連携を図り、事業成功に尽力した。令和5年度は、あわら市校長会長として市校長会の中心的役割を担い、教育委員会との調整、市内小中学校の学校運営の充実と教育活動の推進に大きく貢献した。 また、社会教育主事として平成14年度から2年間、旧金津町やあわら市の生涯教育に携わり、社会教育や社会体育の発展や普及に寄与した。 以上のように、同人は、学校教育を通して、児童、生徒、地域住民のために誠実に尽くし、その功績は誠に顕著である。																				
備考 (履歴)	<table border="0"> <tr> <td>H. 2.4～H. 4.3</td> <td>吉崎小学校</td> <td>教諭 (2年)</td> </tr> <tr> <td>H. 4.4～H. 14.3</td> <td>金津中学校</td> <td>教諭 (10年)</td> </tr> <tr> <td>H. 20.4～H. 25.3</td> <td>芦原中学校</td> <td>教諭 (6年)</td> </tr> <tr> <td>H. 25.4～H. 31.3</td> <td>本荘小学校</td> <td>教諭 (6年)</td> </tr> <tr> <td>R. 3.4～R. 6.3</td> <td>北潟小学校</td> <td>校長 (3年)</td> </tr> <tr> <td>R. 6.4～R. 7.3</td> <td>金津東小学校</td> <td>教諭 (1年)</td> </tr> </table>			H. 2.4～H. 4.3	吉崎小学校	教諭 (2年)	H. 4.4～H. 14.3	金津中学校	教諭 (10年)	H. 20.4～H. 25.3	芦原中学校	教諭 (6年)	H. 25.4～H. 31.3	本荘小学校	教諭 (6年)	R. 3.4～R. 6.3	北潟小学校	校長 (3年)	R. 6.4～R. 7.3	金津東小学校	教諭 (1年)
H. 2.4～H. 4.3	吉崎小学校	教諭 (2年)																			
H. 4.4～H. 14.3	金津中学校	教諭 (10年)																			
H. 20.4～H. 25.3	芦原中学校	教諭 (6年)																			
H. 25.4～H. 31.3	本荘小学校	教諭 (6年)																			
R. 3.4～R. 6.3	北潟小学校	校長 (3年)																			
R. 6.4～R. 7.3	金津東小学校	教諭 (1年)																			

教育委員会表彰候補者内申書																											
内申者 あわら市教育総務課長																											
表彰区分	(1) 個人																										
氏名		生年月日																									
本籍地		現住所																									
職業	教員	主たる職	校長																								
功績の内容	校長は、29年間の永きにわたりあわら市内の6つの小学校に勤務され、それぞれの学校で中心的な役割を担い、常に児童を主体とした教育を実践されてきた。自分の生まれ育った地での勤務ということで、旧知の人脈やあわら市に関する知識を生かしながら、ふるさとあわらに感謝の気持ちをもって、学校教育の振興に尽力された。 教諭時代には、生徒指導、体育主任、児童会活動、高学年の担任業務を永年にわたり担当され、それぞれの分野で十分な実績を積み上げてこられ、常に思い出に残る担任教諭として、子どもたちに慕われていた。 管理職になられてからは、子どもたちにとって魅力ある体験活動の推進を中心に、子どもたちが意欲的に取り組む学校づくりを進められた。同時に、職員との対話、風通しのよい職員室づくり、組織マネジメントを進め、職員の協働体制を確立した。お人柄はとても明るく朗らかで、周りへの配慮や気遣いを大切にされていた。さらに、何事にも誠実、かつ熱心に取り組まれていたため、児童はもちろん、保護者、教職員からの信望は厚かった。また、市教研社会科部長を務められたときは、学習指導要領改訂に伴う小学校3年生社会科副読本改訂とテスト問題の作成に大きく寄与された。校長最終年には、あわら市校長会長をはじめとする様々な要職を務め、多方面でリーダーシップを発揮され、あわら市の教育の充実・発展に大きく寄与された。 以上のように、同校長の市内小学校での教育活動の功績は、誠に顕著である。																										
備考 (履歴)	<table border="0"> <tr> <td>H. 6.4～H. 13.3</td> <td>芦原小学校教諭</td> <td>(7 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 13.4～H. 20.3</td> <td>本荘小学校教諭</td> <td>(7 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 20.4～H. 24.3</td> <td>細呂木小学校教諭</td> <td>(4 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 26.4～H. 27.3</td> <td>吉崎小学校教諭</td> <td>(1 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 27.4～H. 30.3</td> <td>本荘小学校教諭</td> <td>(3 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 30.4～R. 3.3</td> <td>細呂木小学校教諭</td> <td>(3 年)</td> </tr> <tr> <td>R. 3.4～R. 5.3</td> <td>金津東小学校教頭</td> <td>(2 年)</td> </tr> <tr> <td>R. 5.4～R. 7.3</td> <td>伊井小学校校長</td> <td>(2 年)</td> </tr> </table>			H. 6.4～H. 13.3	芦原小学校教諭	(7 年)	H. 13.4～H. 20.3	本荘小学校教諭	(7 年)	H. 20.4～H. 24.3	細呂木小学校教諭	(4 年)	H. 26.4～H. 27.3	吉崎小学校教諭	(1 年)	H. 27.4～H. 30.3	本荘小学校教諭	(3 年)	H. 30.4～R. 3.3	細呂木小学校教諭	(3 年)	R. 3.4～R. 5.3	金津東小学校教頭	(2 年)	R. 5.4～R. 7.3	伊井小学校校長	(2 年)
H. 6.4～H. 13.3	芦原小学校教諭	(7 年)																									
H. 13.4～H. 20.3	本荘小学校教諭	(7 年)																									
H. 20.4～H. 24.3	細呂木小学校教諭	(4 年)																									
H. 26.4～H. 27.3	吉崎小学校教諭	(1 年)																									
H. 27.4～H. 30.3	本荘小学校教諭	(3 年)																									
H. 30.4～R. 3.3	細呂木小学校教諭	(3 年)																									
R. 3.4～R. 5.3	金津東小学校教頭	(2 年)																									
R. 5.4～R. 7.3	伊井小学校校長	(2 年)																									

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 あわら市教育総務課長

表彰区分		(1) 個人	
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	校長
功績の内容	数学科教員として、教科指導に熱心に取り組むとともに、福井県中学校教育研究会数学部会の一員として、活用力育成問題や評価問題の作成など、数学科研究実践を推進した。また、バレーボール女子部の顧問として、部員全員が心をひとつにして励むことを心がけ、毎日熱心に取り組み、県大会優勝や北信越大会準優勝、全国大会出場を何度も果たした。 学年主任としては、若手教員をまとめ、学校の教育目標達成を目指す中で、大量退職時代への対応として、教員の資質能力の向上に尽力した。また、平成19年度からのあわら地域連携型中高一貫教育に尽力した。 校長として、あわら市の基本理念「ふるさとあわらを愛し、一人一人が夢や希望を持ち個性が輝く教育」のもと、校訓に「自主 正義 友愛」を掲げ、主体的に学び、考え、判断し、行動する、思いやりの心を身につけた、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指した。生徒が社会の中でより良く生きていけるように、より良い社会をつくっていくように、一人一人の生徒を徹底的に大切にする、学校に安心して通うのが楽しい教育活動を進めていた。さらに、業務改善のために、校務支援システムの有効な活用による業務改善や部活動の休養日、活動時間の遵守、部活動数の適正化、生徒下校時刻繰上げ、諸会議50分（最大60分）以内に終了を実践した。 令和3年度から3年間坂井地区中学校教育研究会数学部会の部長を務め、坂井地区中学校の数学教育の発展に寄与した。また、令和6年度においては坂井地区中学校長会長を務め、坂井地区中学校教育の振興に尽力した。		
備考 (履歴)	S. 62. 4～H. 15. 3 金津中学校 教諭（16年） H. 15. 4～H. 21. 3 芦原中学校 教諭（6年） H. 25. 4～R. 29. 3 金津中学校 教諭（4年） R. 3. 4～R. 7. 3 芦原中学校 校長（4年）		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 金津小学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	教頭
功績の内容	永年にわたり、確固たる教育信念を持ち誠実な教育実践を続け、学校教育の充実発展に大きな功績を残されました。特に、技術科教育において、先進的な教材開発や指導方法の改善に取り組み、技術科教育の向上に貢献されました。 金津中学校時代は男子バレー部を北信越大会に導かれ、細呂木小学校時代は地域と連携した餅つき大会をはじめとする各種PTA行事を運営されました。 芦原中学校では教頭として教職員をまとめるとともに、子どもに寄り添った学校経営に努められました。令和3～5年度には坂井地区中学校教育研究会技術科部会長、令和5年度にはあわら市教頭会会長として尽力され、教育の充実発展に寄与されました。		
備考 (履歴)	H. 20. 4～H. 26. 3 金津中学校教諭 (6 年) H. 26. 4～R. 30. 3 細呂木小学校教諭 (4 年) R. 3. 4～R. 6. 3 芦原中学校教頭 (3 年) R. 6. 4～R. 7. 3 金津小学校教諭 (1 年)		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 本荘小学校長

表彰区分	(1) 個人																	
氏名		生年月日																
本籍地		現住所																
職業	教員	主たる職	教頭															
功績の内容	25年間の永きにわたり、あわら市内の小学校に勤務し、その職務に精励し、学校教育の充実・発展に寄与した。 平成9年度から金津小学校に勤務した際には、他県視察を行い、教育委員会の児童用パソコン導入やパソコン室設計に協力した。 平成15年度からは、金津東小学校で担任を行いながら、学校ホームページの更新を年間100回以上行い、学校生活の様子を保護者や地域に公開した。また、主に高学年担任として、児童会活動指導を通して生き生きと活動する児童の育成に貢献した。 平成21年度からは、芦原小学校にて高学年担任をしながら、生徒指導主事として、楽しい学校づくり、規律ある学校づくりのために生徒指導の仕組みを整えるなど学校経営に大きく貢献した。 福井市での新たなシステムなどを学んだ3年間を経て、平成31年度（令和元年度）から3年間、伊井小学校の教務主任として、コロナ禍に対応した学校行事、PTA活動を模索した。また、GIGAスクールにおけるタブレットの導入の際に、市のタブレット導入委員として活動した。導入後は、感染症対策として授業用動画を作成したり、情報機器を整備したりした。 最後の3年間は、本荘小学校教頭として、校長と教諭の橋渡しの役割を誠実にやり、学校運営に貢献できた。 このように、あわら市の学校教育を通して、児童生徒並びに教職員のために誠実に、そして全力で尽くし、その功績は誠に顕著である。																	
備考 (履歴)	<table border="0"> <tr> <td>H 9.4～H15.3</td> <td>金津小学校教諭</td> <td>(6年)</td> </tr> <tr> <td>H15.4～H21.3</td> <td>金津東小学校教諭</td> <td>(6年)</td> </tr> <tr> <td>H21.4～H28.3</td> <td>芦原小学校教諭</td> <td>(7年)</td> </tr> <tr> <td>H31.4～R 4.3</td> <td>伊井小学校教諭</td> <td>(3年)</td> </tr> <tr> <td>R 4.4～R 7.3</td> <td>本荘小学校教頭</td> <td>(3年)</td> </tr> </table>			H 9.4～H15.3	金津小学校教諭	(6年)	H15.4～H21.3	金津東小学校教諭	(6年)	H21.4～H28.3	芦原小学校教諭	(7年)	H31.4～R 4.3	伊井小学校教諭	(3年)	R 4.4～R 7.3	本荘小学校教頭	(3年)
H 9.4～H15.3	金津小学校教諭	(6年)																
H15.4～H21.3	金津東小学校教諭	(6年)																
H21.4～H28.3	芦原小学校教諭	(7年)																
H31.4～R 4.3	伊井小学校教諭	(3年)																
R 4.4～R 7.3	本荘小学校教頭	(3年)																

教育委員会表彰候補者内申書			
内申者 本荘小学校長			
表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	教諭
功績の内容	19年の永きにわたり、あわら市内の小学校に勤務し、その職務に精励し学校教育の充実・発展に寄与した。 金津小学校勤務時には、低、中、高学年の担任、学年主任を務め、教具、授業実践の工夫を重ねた。特に、地域との交流学习に努め、高齢者施設メロン園訪問や町の公共施設や店などへの児童主体の町たんけん、インタビューを企画、実施した。この頃以降、エンゼルランド科学の祭典への科学ブース協力に携わった。 芦原小学校勤務時には、市理科部会理事になり、「理科のお楽しみ広場」の運営の柱として、実験ブースを工夫し、理科好きな児童の育成に努めた。また、全国小学校理科研究大会福井大会の際には、実践発表校であった春江西小学校の授業実践協力者として、理科の授業研究に貢献した。平成27年度福井県書写書道教育研究大会坂井地区大会では、低学年の部の研究授業を行った。この時、県教育総合研究所と協力して水筆の実践とその効果についても研究し、全国書道研究会に寄稿した。教育相談担当として、面談を幾度も行い、家庭と児童を支えるよう努めた。 本荘小学校勤務時には、保健主事として、児童と教職員の安全のために、関係教員と共にコロナ期の対策を講じた。教育相談、人権、福祉、道徳教育に携わる中で、児童に思いやりの輪を広げられるように努めた。 このように、あわら市の児童や教職員のために誠実に尽くした功績は誠に顕著である。		
備考 (履歴)	H18.4～H25.3 金津小学校教諭（7年） H25.4～H31.3 芦原小学校教諭（6年） H31.4～R 7.3 本荘小学校教諭（6年）		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 金津小学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	教諭
功績の内容	28年間という永きにわたりあわら市内の小中学校に勤務され、確固たる教育信念を持ち誠実な教育実践を続け、保健体育を中心とした学校教育の充実発展に大きな功績を残されました。平成13年度からは、派遣スポーツ主事として、地域へのスポーツの普及拡大に貢献されました。 校内の生徒指導主事としても尽力され、子どもたちの安心安全、自己実現できる集団づくりなどに大きな功績を残されました。さらに、教務主任としても尽力され、コロナ禍さらにコロナ禍明けの学校運営、働き方改革に向けた業務改善等にも大きな功績を残されました。また、ICTを駆使した校務軽減やホームページの運営は、他校の見本となるなど高く評価されました。		
備考 (履歴)	H. 9.4～H. 13.3 金津小学校教諭 (4年) H. 13.4～H. 16.3 金津中学校教諭 (3年) H. 16.4～H. 23.3 金津東小学校教諭 (7年) H. 23.4～H. 28.3 金津小学校教諭 (5年) H. 28.4～R. 3.3 芦原小学校教諭・教務主任 (5年) R. 3.4～R. 6.3 金津小学校教諭・教務主任 (4年)		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 伊井小学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年 月 日	
本籍地		現住所	
職業	教 員	主たる職	教 諭
功績の内容	教諭は、あわら市内の3つの小学校に通算17年勤務され、それぞれの学校で、学級担任として常に児童に寄り添い、離任式の際は、卒業させた3つの学年の子どもたちがきてくれるなど、とても慕われ尊敬された教員であった。 北潟小学校教諭時代は、在籍5年間、全て高学年の担任を務め、学校の中心的な存在として活躍した傍ら、生徒指導主事として毎朝のあいさつ運動を率先して行った。また、福井新聞「キッズこだま」への投稿をはじめ、今日に至るまで、ずっと続けている。 芦原小学校教諭時代は、在籍4年間、全て低学年の担任を務めた。家庭の教育力が乏しく、学校生活に順応しない児童に対し、これまでの経験を生かし、基本的な生活習慣や学習習慣をしっかりと身につけさせた。 伊井小学校教諭時代は、生徒指導主事、児童会活動の担当として、学校の中心として活躍された。特に、児童が自分たちの学校生活をより豊かにしていくため、委員会活動を自主的に分担して行えるよう職員の連携を図るなど、意欲的に取り組まれ、多大な功績を残された。 その人柄はとても温厚で、仕事に誠実、かつ熱心に取り組んでいたため、児童はもとより、保護者、同僚教職員からは、深い信頼を得ていた。 以上のように、同教諭の市内小学校での教育活動の功績は、誠に顕著である。		
備考 (履歴)	H. 20. 4～H. 25. 3 H. 25. 4～H. 29. 3 H. 29. 4～R. 7. 3 北潟小学校教諭 芦原小学校教諭 伊井小学校教諭 (5 年) (4 年) (8 年)		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 伊井小学校長

表彰区分	(1) 個人														
氏名		生年月日													
本籍地		現住所													
職業	教員	主たる職	教諭												
功績の内容	教諭は、あわら市内の4つの小学校に通算26年勤務し、それぞれの学校で、率先して研究に励み、多くの場面で研究発表を行ってきた。その取組は、同僚教職員、若手教職員の模範となっていた。 金津小学校では、8年間通常学級の担任を務める傍ら、専門の算数分野で子どもを主体とした研究に励み、「小教研地区発表と県発表」「文科省指定学力向上フロンティア事業での研究授業実践とマスターテストの作成」に尽力した。 細呂木小学校では、在籍7年中6年間研究主任を務め、「金銭教育の実践発表」「モラロジー道德教育研究会での実践発表」に中心となって取り組んだ。 金津東小学校では、3年間の通常学級担任後、特別支援学級の担任を務めた。特別支援教育の分野は、谷口教諭にとって専門外ではあるが、持ち前の意欲と研究熱心さで、校内の特別支援教育コーディネーターと教育相談、市の教育支援専門委員も務め、それぞれの立場で活躍された。 伊井小学校でも、5年間、特別支援学級担任、校内の特別支援教育コーディネーターと教育相談、市の教育支援専門委員を務め、不登校気味の児童や発達障害の疑いのある児童、集団行動が苦手な児童に対する支援に積極的に関わり、多くの成果を上げていた。また、坂井地区特別支援教育研究推進委員として永年研究に携わり、最終年には、特別支援教育研究会全国大会第6分科会において、「通常学級における合理的配慮」の実践発表を見事にやり遂げた。 その研究熱心な姿勢、人任せにせず自分がすぐに行動する実践力、学級経営や授業がうまくいっていない教職員に寄り添いアドバイスする優しさにより、児童はもとより、保護者、同僚教職員からは、深い信頼を得ていた。 以上のように、同教諭の市内小学校での教育活動の功績は、誠に顕著である。														
備考 (履歴)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">H. 11. 4～H. 19. 3</td> <td style="width: 20%;">金津小学校教諭</td> <td style="width: 20%;">(8 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 19. 4～H. 26. 3</td> <td>細呂木小学校教諭</td> <td>(7 年)</td> </tr> <tr> <td>H. 26. 4～R. 2. 3</td> <td>金津東小学校教諭</td> <td>(6 年)</td> </tr> <tr> <td>R. 2. 4～R. 7. 3</td> <td>伊井小学校教諭</td> <td>(5 年)</td> </tr> </table>			H. 11. 4～H. 19. 3	金津小学校教諭	(8 年)	H. 19. 4～H. 26. 3	細呂木小学校教諭	(7 年)	H. 26. 4～R. 2. 3	金津東小学校教諭	(6 年)	R. 2. 4～R. 7. 3	伊井小学校教諭	(5 年)
H. 11. 4～H. 19. 3	金津小学校教諭	(8 年)													
H. 19. 4～H. 26. 3	細呂木小学校教諭	(7 年)													
H. 26. 4～R. 2. 3	金津東小学校教諭	(6 年)													
R. 2. 4～R. 7. 3	伊井小学校教諭	(5 年)													

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 金津東小学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	教諭
功績の内容	永年にわたり誠実な教育実践を続け、学校教育の充実・発展に大きな功績を残した。特に、理科教育において、教材開発や指導方法の改善、子どもたちの主体的な学びによる授業づくりに積極的に取り組み、理科教育の向上に貢献した。また、令和4～5年度には、あわら市教育研究会理科部長を務め、あわら市の理科研究の充実に寄与している。 令和3～5年度は、教務主任を務め、自らのたゆまぬ研修で培った高い実践力を背景に卓越した指導力を発揮して、児童・生徒の教育はもとより教師個々に対しても常に温情と厳正さをもって接し、信望も厚く、卓越した教育実践と教育計画立案等で功績を遺した。 以上のように、同人は、学校教育を通して、児童、生徒、地域住民のために誠実に尽くし、その功績は誠に顕著である。		
備考 (履歴)	H. 24. 4～H. 27. 3 金津小学校 教諭 (3 年) H. 27. 4～H. 30. 3 金津中学校 教諭 (3 年) R. 3. 4～R. 6. 3 北潟小学校 教諭 (3 年) R. 6. 4～R. 7. 3 金津東小学校教諭 (1 年)		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 本荘小学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	教員	主たる職	教諭
功績の内容	24年間の永きにわたり、あわら市内の小学校に勤務し、その職務に精励し、学校教育の充実・発展に寄与した。 芦原小学校勤務時には、1、2年生を担当し、児童の学校生活の基盤づくりに貢献した。また、社会科主任になり、3年社会科副読本「わたしたちのあわら市」の編集に携わった。 金津東小学校勤務時には、特別支援学級の担任となった。新設された特別支援学級であったため、特別支援教育に有効な備品購入に尽力した。平成20年には、坂井地区特別支援教育研究連盟の授業研究会で生活単元学習の授業を公開し、各教科を合わせた指導内容や個人差に対応した指導などを研究した。 金津小学校勤務時には、特別支援学級担任及び特別支援コーディネーターとなり、支援学級の児童だけでなく学校全体の困り感のある児童の把握や支援法の検討、外部機関との連携役を務めた。平成26年に、特別支援教育の授業名人に任命され、平成29年には、新任特別支援学級担任研修会で授業を公開し、研修会の講師を務めた。 本荘小学校勤務時には、6年間、特別支援学級担任及び特別支援コーディネーターを務め、児童一人一人に合わせた指導を心掛けた。 平成17年度より、あわら市教育支援委員会の専門委員に任命され、未就学児及び既就学児の就学相談に携わった。 このように、常に一人一人の児童に寄り添い、あわら市の特別支援教育の振興と発展に尽力した功績は誠に多大である。		
備考 (履歴)	H13.4～H17.3 H17.4～H24.3 H24.4～H31.3 H31.4～R 7.3 芦原小学校教諭 (4年) 金津東小学校教諭 (7年) 金津小学校教諭 (7年) 本荘小学校教諭 (6年)		

教育委員会表彰候補者内申書

内申者 芦原中学校長

表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	養護教諭	主たる職	保健主事
功績の内容	学校保健の普及と向上に尽力し、多大の成果をあげた。また、児童生徒の心身の健康問題を発見しやすい立場にあり、いじめや児童虐待などの早期発見、早期対応に果たした。さらに、健康相談や保健指導の必要性や受診の必要性の判断を行った。医療機関などとの連携におけるコーディネーターの役割を果たし、怪我や病気に対する適切な救急処置を行った。		
備考 (履歴)	H. 9. 4～H. 15. 3 細呂木小学校養護教諭 (6 年) H. 15. 4～H. 19. 3 吉崎小学校 養護教諭 (4 年) H. 26. 4～R. 3. 3 金津小学校 養護教諭 (7 年) R. 3. 4～R. 7. 3 芦原中学校 養護教諭 (4 年)		

教育委員会表彰候補者内申書			
内申者 金津小学校長			
表彰区分	(1) 個人		
氏名		生年月日	
本籍地		現住所	
職業	事務職員	主たる職	事務職員
功績の内容	20年の永きにわたりあわら市の小中学校の事務職員として勤務し、児童生徒と教職員のために、給与・福利厚生のほか、物品管理、予算執行事務など幅広い業務を的確にこなし、学校教育の充実発展を陰で支えられました。また、来校者や電話対応ではいつも笑顔で丁寧に対応し、時には困っている児童生徒にも積極的に関わり、学校の信頼を高めました。 平成28年度福井県公立小中学校事務職員研究会会計、平成29年度北越地区公立事務研究大会（福井大会）会計、令和4年度全国公立小中学校事務研究大会（福井大会）総務部副部長を歴任し、見事にその大役を果たされました。平成29・30、令和3年度には、あわら市小中学校事務共同実施のグループリーダーを務め、市に大きく貢献されました。		
備考 (履歴)	H. 4.4～H. 15.3 北潟小学校事務職員 (11年) H. 28.4～R. 4.3 芦原中学校事務職員 (6年) R. 4.4～R. 6.3 金津小学校事務職員 (3年)		

あわらし教育委員会表彰規則

平成 16 年 3 月 1 日

教育委員会規則第 12 号

(目的)

第 1 条 この規則は、本市の学校教育、社会教育、学術文化及び体育の振興に貢献した者を表彰し、もって教育の奨励発展に資することを目的とする。

(個人等の表彰)

第 2 条 教育委員会は、教育機関の関係者その他の個人又は団体で、次の各号のいずれかに該当するものがあるときは、これを表彰する。

- (1) 学校教育の振興に貢献し、その功績の著しいもの
- (2) 教育施設の充実整備に貢献し、その功績の著しいもの
- (3) 社会教育の振興に貢献し、その功績の著しいもの
- (4) 学術文化、体育の向上発展に貢献し、その功績の著しいもの
- (5) 前各号に掲げるもののほか、特に表彰に値すると認める業績又は行為のあったもの

(児童等の表彰)

第 3 条 次の各号のいずれかに該当する児童、生徒及び幼稚園児（以下「児童等」という。）があるときは、これを表彰する。

- (1) 有益な調査研究、発明発見又は工夫考案をした児童等
- (2) 児童、生徒若しくは園児として本市の名誉を高め、又は他の模範とする行為のあった児童等
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、特に表彰に値すると認める業績又は行為のあった児童等

(表彰の種類)

第 4 条 この規則による表彰の種類は、次のとおりとする。

- (1) 功績賞
- (2) 功労賞
- (3) 奨励賞
- (4) 善行賞

(表彰の方法)

第 5 条 表彰は、表彰状及び記念品を贈りこれを行う。

(表彰の時期)

第6条 表彰の時期は、教育委員会においてその都度決定する。

(表彰の内申)

第7条 教育委員会各課の長、学校長、公民館長及び図書館長は、第2条及び第3条の規定に該当すると認められるものがあるときは、教育委員会表彰候補者内申書(様式第1号)により教育部長及び教育長を経て、教育委員会に内申しなければならない。

(表彰者名簿)

第8条 第2条及び第3条の規定により表彰を受けた個人及び団体の表彰内容その他必要な事項は、表彰者名簿(様式第2号)に登録し、永久に保存する。

(その他)

第9条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成16年3月1日から施行する。

附 則(平成17年10月1日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成17年10月1日から施行する。

附 則(平成19年4月1日教育委員会規則第6号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

あわら市教育委員会表彰内規

平成 16 年 3 月 1 日

教育委員会訓令第 5 号

(趣旨)

第 1 条 この訓令は、あわら市教育委員会表彰規則（平成 16 年あわら市教育委員会規則第 12 号。以下「規則」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(表彰の審査基準)

第 2 条 規則第 2 条及び第 3 条に規定する表彰の該当者の審査基準は、次のとおりとする。ただし、年齢の制限を設けない。

- (1) 附属機関等の委員に 10 年以上在籍した者
- (2) 社会教育、学術文化又は社会体育関係等の団体及び個人で、その活動の功績が著しいと認められるもの
- (3) 市内の小中学校を最後に退職する校長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭及び事務職員で、10 年以上市内の小中学校に勤務し功績の著しい者（ただし、校長は 3 年、教頭は 2 年を各々の勤務年数に乗じて得た年数を勤務した年数とする。）
- (4) 市内の小中学校に勤務する教諭で、専門的な調査研究又は部活動等の指導者として、その功績が著しいと認められる者
- (5) 市文化協議会長又は市スポーツ協会長の表彰を受けて 3 年経過した者
- (6) 全国的規模の大会等で、優秀な成績を収めた個人又は団体
- (7) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に表彰の対象とすることを適当と認めたもの

2 規則第 3 条第 2 号の規定する表彰の該当者の審査基準は、次のとおりとする。

- (1) 児童、生徒又は幼稚園児の模範となる善行等のあった者
- (2) 市内の小中学校又は幼稚園に在籍する児童、生徒又は幼稚園児で、各県等の代表が集まる全国規模の大会等において、入賞以上又はそれに準ずる成績であった者
- (3) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に表彰の対象とすることを適当と認めたもの

(表彰の内申者)

第3条 規則第7条の規定による表彰の内申を行う場合において、教育委員会各課の長、学校長、公民館長及び図書館長の職にある者が規則第2条の規定に該当すると認められる者であるときは、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める者が内申を行う。

- (1) 教育委員会各課の長（教育総務課長を除く。）、学校長、公民館長及び図書館長
長 教育総務課長
- (2) 教育総務課長 文化学習課長

附 則

この訓令は、平成16年3月1日から施行する。

附 則（平成21年4月1日教育委員会訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成21年4月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 この訓令の施行の日の前日までに、合併前の芦原町又は金津町の附属機関等の職員並びに市内の小中学校の校長、教頭及び教諭として在職した者（以下「附属機関等の職員等」という。）で、引き続きあわら市の附属機関等の職員等として任用されたものの勤続期間は、通算する。

附 則（平成29年5月15日教育委員会訓令第1号）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成29年5月15日から施行する。
（経過措置）
- 2 この訓令による改正後のあわら市教育委員会表彰内規第3条の規定は、この訓令の施行の日以後にされる表彰の内申について適用し、同日前にされた表彰の内申については、なお従前の例による。

附 則（令和3年3月1日教育委員会訓令第1号）

この訓令は、令和3年3月1日から施行する。

議案第 2 号 令和 6 年度あわら市一般会計補正予算(第 10 号)に関する意見について

令和 6 年度あわら市一般会計補正予算（第 10 号）について、教育委員会の意見を求める。

令和 7 年 2 月 27 日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲 斐 和 浩

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	3 海外派遣費	教育総務課				
事業	1 国際交流派遣事業			予算書	28			
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規				
	基本施策	学校教育の充実		拡充				
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進						
	事務事業	グローバル化に対応した教育の推進						
事業費	補正前	13,151	補正	-3,167	補正後	+ 9,984		
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	-2,498
補正理由	事業費の確定に伴い、不用額を減額する。							
事業内容	委託料	-3,167						
	委託料							
	国際交流派遣事業委託料	13,088	→9,921	△3,167				
特定財源	諸	国際交流派遣事業負担金	-2,498					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費										教育総務課	
事業	4 小学校施設整備事業										予算書	28
総合計画	施策の柱	教育（action3）									新規	○
	基本施策	学校教育の充実									拡充	
	施策の方針	教育環境の整備										
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備										
事業費	補正前	16,700			補正	35,000			補正後	+ 51,700		
財源内訳	国	8,463			県	0			市債	16,900	他 0 一財 9,637	
補正理由	国補正予算（第1号）に伴い、令和6年度学校施設環境改善交付金の採択が見込まれるため、小学校7校の理科室の空調設備整備及び照明LED化に係る必要額を補正計上する。 ※常任委員会資料あり											
事業内容	工事請負費		35,000									
	工事請負費 小学校特別教室（理科室）空調設備・照明LED化工事 0→35,000 35,000											
特定財源	国 市	学校施設環境改善交付金 小学校空調設備等整備事業							8,463 16,900			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	1 教育振興経費	(小学校)		予算書	28		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	確かな学力の育成					
事業費	補正前	37,733	補正	0	補正後	+ 37,733	
財源内訳	国	514	県	0	市債	0	一財
補正理由	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の充実に伴う財源更正						
事業内容							
	【財源更正】 充当内容	給食費負担軽減事業補助金					
特定財源	国	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交	514				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	1 教育振興経費	(中学校)		予算書	28		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	確かな学力の育成					
事業費	補正前	24,082	補正	0	補正後	+ 24,082	
財源内訳	国	1,307	県	0	市債	0	一財
補正理由	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の充実に伴う財源更正						
事業内容							
	【財源更正】 充当内容	給食費負担軽減事業補助金					
特定財源	国	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交	1,307				

【一般会計】

単位：千円

科目	13 諸支出金 1 基金費 12 学校施設整備基金費										教育総務課	
事業	1 学校施設整備基金費										予算書	30
総合計画	施策の柱		教育 (action3)								新規	
	基本施策		学校教育の充実								拡充	
	施策の方針		教育環境の整備									
	事務事業		安全、安心な教育環境の整備									
事業費	補正前		1		補正		9,999		補正後		+ 10,000	
財源内訳	国	0		県	0		市債	0		他	19	一財
補正理由	学校施設整備基金条例第4条の規定に基づき、基金利子分を積み立てるとともに、将来の施設や設備の更新等に備えるための積立金として、必要額を補正計上する。											
事業内容	積立金											
	9,999											
	学校施設整備基金 積立金											
	基金利子分 1 → 20 19											
整備積立分 0 → 9,980 9,980												
特定財源	財 学校施設整備基金利子										19	

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 4 学校給食費				学校給食センター			
事業	5 給食センター給食事業経費				予算書 29			
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)		新規			
	基本施策		学校教育の充実		拡充			
	施策の方針		教育環境の整備					
	事務事業		学校給食の充実					
事業費	補正前	158,641		補正	0	補正後	+ 158,641	
財源内訳	国	57,944	県	0	市債	0	他	-55,333 一財
補正理由	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の充当に伴う財源更正							
事業内容								
	【財源更正】 充当内容 給食センター給食事業経費							
特定財源	国	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交 繰 入るさとあわらサポート基金繰入金	57,944 -55,333					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 5 文化振興費				文化学習課		
事業	2 創作の森事業				予算書	28	
総合計画	施策の柱		教育 (action3)		新規		
	基本施策		文化と芸術の振興		拡充		
	施策の方針		芸術の振興				
	事務事業		金津創作の森美術館の充実				
事業費	補正前	139,651		補正	-3,147	補正後	+ 136,504
財源内訳	国	-493	県	-247	市債	0	他 -2,407 一財 0
補正理由	事業費の確定に伴い、不用額を減額する。						
事業内容	工事請負費		-3,147				
	工事請負費						
	アートコア鉄骨塗装工事		11,500→9,341		△2,159		
	トイレ改修工事		8,358→7,370		△988		
特定財源	国	観光振興事業費補助金		-493			
	県	インバウンド受入環境整備事業補助金		-247			
	繰	ふるさと創生基金繰入金		-2,407			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 3 体育振興費										スポーツ課		
事業	2 スポーツ振興事業										予算書	29	
総合計画	施策の柱		教育（action 3）								新規		
	基本施策		生涯スポーツの推進								拡充		
	施策の方針		生涯スポーツの推進										
	事務事業		スポーツ協会との連携・支援										
事業費	補正前		13,475	補正		-1,600	補正後					+ 11,875	
財源内訳	国		0	県		0	市債		0	他	0	一財	-1,600
補正理由	市民体育祭に代わるイベントを実施しなかったことにより、スポーツ協会への運営委託料及びスポーツ協会各支部への補助金を減額する。												
事業内容	委託料		-800										
	負担金、補助及び交		-800										
	補助金												
	市民体育祭運営委託料		800 → 0										
	負担金、補助及び交付金		800 → 0										
事業内容	市民体育祭ブロック運営補助金												
特定財源													

小学校特別教室(理科室)空調設備等整備工事について

【教育総務課】

1 工事概要

市内7つの小学校の小学校の空調設備が無い特別教室のうち、理科室の空調設備を整備する。
理科室は、薬品や火等を使った実験を行うことから他の教室で代用することできない特別教室であるが、近年の夏季の気温上昇により使用できないことが増加傾向にあり、授業計画に支障が生じてきているため、他の特別教室に優先して整備を行う。
また、令和9年の蛍光灯の製造終了を見据え、理科室の照明のLED化を併せて行う。

2 事業費

(1) 工事請負費：理科室空調設備整備及びLED化工事

	理科室面積	事業費
芦原小学校	80.0 ㎡	5,228 千円
北潟小学校	60.0 ㎡	4,308 千円
本荘小学校	59.0 ㎡	5,059 千円
金津小学校	78.0 ㎡	4,566 千円
細呂木小学校	84.0 ㎡	5,624 千円
伊井小学校	74.0 ㎡	4,939 千円
金津東小学校	83.0 ㎡	5,276 千円
合計		35,000 千円

(2) 財源

- ・ 学校施設環境改善交付金(国庫)
補助率：空調設備整備 1/3 (上限あり)、LED化 1/3
- ・ 学校教育施設整備事業債(補正予算債)
充当率 100%、交付税措置率 50%

(千円)

工事内容	事業費	補助額	起債	市負担額
空調設備整備	35,000	8,463	16,900	9,637
LED化				

※補助対象事業費：25,390千円

議案第 3 号 令和 7 年度あわら市一般会計予算に関する意見に
ついて

令和 7 年度あわら市一般会計予算について、教育委員会の意見を求める。

令和 7 年 2 月 27 日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲 斐 和 浩

【吉外餐一】

単位：千円

科目	12 公債費 1 公債費 2 利子												会計課		
事業	1 利子														
総合計画	施策の柱		地域社会 (action 6)											予算書	180
	基本施策		持続可能な行財政の運営											新規	
	施策の方針		透明で安定した財政運営											拡充	
	事務事業		会計処理の適正な推進												
事業費	本年	48		前年	36		増減							+ 180	
財源内訳	国	0		県	0		市債	0		他	0		一財	48	
事業目的	市における予算支出について円滑な出納を図る。														
一時借入金利子に要する経費															
償還金、利子及び割 48															
一時借入金利子 借入限度額 1,500,000千円 借入利子 1,500,000千円×1/2×1.163%×2日/365日 36—48															
特定財源															

【吉外繁一】

单位：千元

科目	10 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費										教育総務課		
事業	1 教育委員会経費										予算書	143	
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)								新規	○	
	基本施策		学校教育の充実								拡充		
	施策の方針		教育環境の整備										
	事務事業		教育力や指導力の向上のための対策										
事業費	本年		2,080	前年		1,585	増減				+ 495		
財源内訳	国		0	県		0	市債		0	他	0	一財	2,080
事業目的	教育水準の向上や教育の振興を図り、公正かつ適正な教育行政を推進する。 ※常任委員会資料あり												
	教育委員会の定例会の開催や研修等に係る経費												
事業内容	報酬	1,570											
	旅費	74											
	交際費	160											
	需用費	32											
	需用費	20											
	委託料	200											
	使用料及び賃借料	24											
	報酬	食糧費											
	教育委員会教育委員	4人											
	いじめ問題調査委員	6人											
旅費	1,360 来客贈												
	0→210 委託料												
	いじめ重大事態調査委託料												
	0→74 使用料												
	160 研修・視察研修高速道路使用料												
	20												
	12												
	書籍購読料												
特定財源													

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課			
事業	2 事務局一般経費			予算書	143		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	教育環境の整備					
	事務事業	教育力や指導力の向上のための対策					
事業費	本年	17,130	前年	17,715	増減	－ 585	
財源内訳	国	2,109	県	0	市債	1,094	一財
事業目的	教育行政の質の向上を図るほか、教育現場の環境整備を行う。						
事業内容	教育委員会事務局に関する事務経費						
	報酬料給	52	役務費	保険料	133		
	職員手当等	8,556	委託料		1,121		
	旅費	107	負担金、補助及び交	負担金	1,094		
事業内容	旅費	198	負担金、補助及び交	補助金	700		
	旅費	140					
	旅費	5					
	旅費	43					
事業内容	旅費	371					
	旅費	52	委託料	除雪、廃棄物処理	1,162→1,121		
	旅費	3,299→3,382	賃借料	土地借上料	1,094		
	旅費	130→107	賃借料	全国都市教育長協議会定期総会	7→8		
事業内容	旅費	287→198	賃借料	東海北陸都市教育長協議会定期総会	8→9		
	旅費	230→140	賃借料	福井県学校図書館協議会	0→12		
	旅費	480→371	補助金	坂井地区教育振興会 他	1,199		
	旅費	133	補助金	金津高等学校育成会補助金	200		
事業内容	旅費	2,109	補助金	市教育研究会補助金	500		
	旅費	1,094					
	旅費						
	旅費						
特定財源	児童虐待・DV対策等総合支援事業費 財 市有地賃付料						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課			
事業	4 小中学校教職員経費			予算書	145		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	確かな学力の育成					
事業費	本年	710	前年	640	増減	＋ 70	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	一財
事業目的	教職員の健康保持、増進を図る。						
事業内容	市内小中学校県費教職員の健康診断に係る経費						
	委託料	710					
	委託料						
	委託料						
特定財源	職員健康管理委託料 一般健診、胃部・大腸がん検診、ストレスチェック						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課			
事業	6	カウンセンシング事業		予算書	143		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充	○		
	施策の方針	教育環境の整備					
	事務事業	教育相談体制の充実					
事業費	本年	10,351	前年	6,333	増減	＋ 4,018	
財源内訳	国	0	県	3,582	市債	0	他 0 一財 6,769
事業目的	不登校や教育上配慮が必要な児童生徒に対し、諸問題の解消を図る。						
	適応指導教室の運営やスクールソーシャルワーカー配置等に係る経費						
事業内容	報酬	7,878					
	職員手当等	1,415					
	報償費	85					
	旅費	415					
事業内容	需用費	520					
	役務費	38					
	消耗品費						
	通信運搬費						
事業内容	報酬	2,688	→3,406	2人			
	スクールソーシャルワーカー	2人					
	適応指導教室指導員	2人	1,974	→4,472	適応指導教室消耗品等	520	
	職員手当等				通信運搬費		
事業内容	期末・勤労手当	741	→1,415		電話料	38	
	報償費						
	講師謝礼、適応指導教室協力者謝礼	85					
	旅費						
事業内容	会計年度任用職員旅費、通勤費	287	→415				
	県						
	スクールソーシャルワーカー配置事業	3,582					
特定財源							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	1 教育総務費	2 事務局費	教育総務課			
事業	22	姉妹都市教育交流事業		予算書	146		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	グローバル化に対応した教育の推進					
事業費	本年	100	前年	1,400	増減	－ 1,300	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他 0 一財 100
事業目的	姉妹都市との教育交流を通して互いの市の良さを学び、教育水準の維持向上を図る。						
	姉妹都市下妻市との児童生徒・教職員の教育交流事業に係る経費						
事業内容	負担金、補助及び交	補助金	100				
	補助金						
	姉妹都市教育交流事業補助金	1,400	→100				
特定財源							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 1 教育総務費 2 事務局費										教育総務課	
事業	23 魅力ある学校づくり調査研究事業										予算書	144
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)							新規		
	基本施策		学校教育の充実							拡充		
	施策の方針		教育環境の整備									
	事務事業		教育相談体制の充実									
事業費	本年	278	前年	275	増減	+ 3						
財源内訳	国	0	県	278	市債	0	他	0	一財	0		
事業目的	魅力ある学校づくり等の不登校対策に関する研修会を開催する。 先進的な取り組みを行っている県へ視察を行う。											
事業内容	魅力ある学校づくりへの理解を深めることで不登校対策に資するため、教職員の資質向上を図る。											
	報償費 旅費 需用費	117 103 58				消耗品費						
	報償費 講師謝礼 旅費 視察旅費 消耗品費	72→117 145→103 58										
特定財源	県	魅力ある学校づくり調査研究事業委託				278						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費										1 教育総務費			3 海外派遣費			教育総務課													
事業	1 国際交流派遣事業																予算書 146													
総合計画	施策の柱										教育 (action 3)						新規													
	基本施策										学校教育の充実						拡充													
	施策の方針										学ぶ意欲と力を育む教育の推進																			
	事務事業										グローバル化に対応した教育の推進																			
事業費	本年			12,677			前年			13,151			増減			－ 474														
財源内訳	国			0			県			0			市債			0			他			7,347			一財			5,330		
事業目的	中学生を海外姉妹校へ派遣することにより、国際理解と友好関係の推進を図る。																													
	▪ あわら市中学生国際交流派遣事業（米国オレゴン州ユージン市） ▪ あわら市日本中国友好親善少年使節団派遣事業（中国浙江省紹興市） 保護者負担金は総経費の7割 H26からは、両中学校の生徒を両国に派遣している。																													
事業内容	需用費			消耗品費			60																							
	需用費			食糧費			1																							
事業内容	委託料			12,616																										
	消耗品費																													
事業内容	事業用消耗品																													
	委託料																													
	米国派遣事業																													
	参加者：生徒12人、引率3人 期間：10日間																													
事業内容	中国派遣事業																													
	参加者：生徒12人、引率3人 期間：6日間																													
	諸																													
	国際交流派遣事業負担金																													
特定財源	7,347																													

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費										教育総務課		
事業	2 小学校一般経費										予算書 147		
総合計画	施策の柱	教育（action3）									新規 ○		
	基本施策	学校教育の充実									拡充		
	施策の方針	教育環境の整備											
	事務事業	ICT環境の整備											
事業費	本年	215,355			前年	168,203			増減	+ 47,152			
財源内訳	国	1,023 県			27,810 市債	0 他			482	一財 186,040			
事業目的	学校嘱託医や生活支援員を配置するなどして学校教育環境の向上を図る。 ※常任委員会資料あり												
	小学校の運営に係る経費												
事業内容	報酬	41,696			需用費	修繕料			100				
	給料	25,326			需用費	医薬材料費			138				
	旅費	22,097			役務費	通信運搬費			1,880				
	需用費	1,220			役務費	手数料			1,049				
	需用費	3,653			委託料				10,158				
	需用費	3,118			使用料及び賃借料				18,843				
	需用費	30			備品購入費				50,400				
	需用費	165			負担金、補助及び交	負担金			1,082				
	需用費	34,400			光熱水費								
	報酬	4,319→4,141			手数料	水質検査、クリーニング等			902→1,049				
	講師1人、ALT1人、学習指導員4人、生活支援員21人	38,646→37,555			委託料	パソコン保守点検他			9,645→10,158				
講師2人、看護師1人、学校運営支援員7人、用務員8人	14,044→25,326			使用料	下水道、トイレ等			3,248→2,980					
職員手当等	18,628→22,097			複写機リース料				333→886					
旅費	1,331→1,220			印刷機リース料				0→1,271					
旅費、通勤費	1,331→1,220			授業支援等システム利用料				12,871→13,706					
消耗品費	3,271→3,653			校務用PC等更新				0→50,000					
光熱水費	37,600→34,400			その他備品購入				17,000→400					
分	482			日本スポーツ振興センター				1,097→1,082					
国	1,023			教育支援体制整備事業費補助金（切れ									
県	25,000			ふくい地方創生推進事業補助金									
県	38			子どもの心の健康プロジェクト事業補									
県	2,772			学校運営支援員配置事業補助金									
特定財源													

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費				教育総務課			
事業	3 小学校施設管理経費				予算書 148			
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)		新規			
	基本施策		学校教育の充実		拡充			
	施策の方針		教育環境の整備					
	事務事業		安全、安心な教育環境の整備					
事業費	本年	25, 041	前年	25, 058	増減	－ 17		
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	3, 990 一財 21, 051
事業目的	小学校施設の適切な維持管理を実施し、児童及び教職員の安全を確保するとともに施設環境の充実にを図る。							
事業内容	市内小学校の維持管理に要する経費							
	需用費	消耗品費			550			
	需用費	修繕料			5, 900			
	役務費	手数料			209			
	役務費	保険料			657			
	委託料				9, 620			
	使用料及び賃借料				8, 056			
	原材料費				49			
	消耗品費	施設管理用消耗品			470→550	施設警備 1, 650→2, 046		
	修繕料	施設修繕料			6, 200→5, 900	特定建築物維持管理 1, 210→1, 310		
手数料	ブルーろ過点検			193→209	消雪設備点検 149→176			
保険料	建物災害共済			626→657	学校遊具保守点検 380→363			
委託料	消防設備保守点検			3, 150→3, 400	賃借料 土地借上料 8, 079→8, 056			
	自家用電気工作物			1, 321→1, 321	原材料費 施設管理用材料 49			
	特定建築物定期調査			88				
	庭木剪定・草刈			720→510				
	受水槽等清掃点検			405→406				
繰	地域振興基金繰入金			190				
繰	ふるさとあわらサポート基金繰入金			3, 800				
特定財源								

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費				教育総務課			
	事業	4 小学校施設整備事業	予算書	149				
総合計画	施策の柱	教育（action3）	新規	○				
	基本施策	学校教育の充実	拡充					
	施策の方針	教育環境の整備						
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備						
事業費		本年	19,100	前年	16,700	増減	+ 2,400	
財源内訳		国	0	県	16,000	他	3,100	一財 0
事業目的		児童、教職員が安心・安全で快適な学校生活を送れるように教育環境の向上を図る。 ※常任委員会資料あり						
		小学校施設整備に要する経費						
事業内容		委託料 工事請負費 16,000 3,100						
		委託料 本荘小学校舎改修調査設計業務 工事請負費 施設補修工事 遊具整備工事 16,000 1,800 1,300						
特定財源		繰 地域振興基金繰入金 市 小学校施設改修事業 3,100 16,000						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費				教育総務課			
	事業	1 教育振興経費（小学校）	予算書	150				
総合計画	施策の柱	教育（action3）	新規					
	基本施策	学校教育の充実	拡充	○				
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進						
	事務事業	確かな学力の育成						
事業費		本年	20,545	前年	37,733	増減	－ 17,188	
財源内訳		国	45	県	0	市債	1,305	一財 19,195
事業目的		授業における教材や図書等を整備し、教育環境の向上を図るとともに、教育の機会均等を図れるよう就学が困難な保護者に対し援助を行う。						
		小学校教育課程など教育活動に関する経費						
事業内容		報償費 需用費 需用費 役務費 委託料 使用料及び賃借料 備品購入費 負担金、補助及び交 補助金 扶助費 70 1,324 600 146 2,804 7,601 2,197 803 5,000						
		報償費 消耗品費 修繕料 通信運搬費 委託料 使用料及び賃借料 備品購入費 負担金、補助及び交 補助金 扶助費 あわらのたから展記念品等 教材用消耗品 備品修繕料(iPad等) フロバイダー料等 学力検査 バス委託 教育事務(錦城小学校) スクーラルバス臨時運行 70 使用料 1,525→1,324 600 129→146 備品購入費 508→605 1,000→850 補助金 383→349 扶助費 1,000						
		創作の森体験料 モバイルルーター使用料 サーバーリース料 図書・教材用備品 教師用教科書 給食費補助(区域外)25人 就学援助97人 165→195 80 4,834→7,326 2,150 17,867→47 514→803 5,600→5,000						
特定財源		国 要保護児童援助費補助金 繰 地域振興基金繰入金 繰 ふるさとあわらサポート基金繰入金 諸 通信機器利用負担金 45 400 800 105						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	2 特別支援教育経費（小学校）			予算書	150		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	教育環境の整備					
	事務事業	特別支援教育の充実					
事業費	本年	1,539	前年	1,443	増減	+ 96	
財源内訳	国	450	県	0	市債	0	一財
事業目的	教育の機会均等を図るため、特別な支援を要する児童の保護者に対し経費の援助を行うとともに、特別支援教育活動の充実を図るため、環境整備を行う。						
	特別支援学級児童に要する就学奨励費						
事業内容	需用費	消耗品費	81				
	委託料		92				
	備品購入費		350				
	負担金、補助及び交	負担金	116				
	扶助費		900				
事業内容	消耗品費	特別支援教育・通級指導消耗品	65→81				
	委託料	スクールバス委託料	60→80				
	備品購入費	補聴援助システム保守点検	12				
	負担金	田中ビネー知能検査用具等	80→350				
	扶助費	特別支援教育関係負担金	126→116				
特定財源	国	特別支援教育就学奨励費補助金	450				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	3 通学援助経費（小学校）			予算書	150		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	豊かな心と健やかな身体の育成					
事業費	本年	61,159	前年	61,100	増減	+ 59	
財源内訳	国	0	県	0	市債	16,000	一財
事業目的	遠距離児童の通学手段を確保し、円滑な学校運営を図る。						
	芦原、北潟、本荘、金津、細呂木及び金津東小学校の遠距離通学児童に対しスクールバスを運行する経費						
事業内容	需用費	燃料費	700				
	需用費	修繕料	400				
	役務費	手数料	98				
	役務費	保険料	73				
	委託料		59,842				
事業内容	公課費		46				
	燃料費	バス用燃料	600→700				
	修繕料	車両修繕料	430→400				
	手数料	車検・タイヤ入替	98				
	保険料	自動車損害共済等	73				
事業内容	委託料	スクールバス委託料					
	芦原スクールバス		2,990→2,985				
	北潟スクールバス		7,180→7,182				
	本荘スクールバス		15,165→15,168				
	金津スクールバス		7,166→7,159				
特定財源	市	小学校スクールバス運行事業	16,000				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	7 環境・エネルギー教育支援事業（小学校）	予算書				152	
総合計画	施策の柱	新規					
	基本施策	拡充					
	施策の方針						
	事務事業						
事業費		本年	879	前年	増減	－ 402	
財源内訳	国	0	県	879	市債	0	一財
事業目的	市内小学校の理科授業において、環境エネルギー教育に関する資材・機材を活用し、児童の理解を深める。						
	原子力・エネルギーに関する学習を支援するための教材に係る経費（県補助10/10）						
事業内容		備品購入費		879			
事業内容		備品購入費 教材用備品		1,281—879			
特定財源	県	環境・エネルギー教育支援事業補助金		879			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	12 理科教育等設備整備事業（小学校）	予算書				152	
総合計画	施策の柱	新規					
	基本施策	拡充					
	施策の方針						
	事務事業						
事業費		本年	688	前年	増減	＋ 48	
財源内訳	国	344	県	0	市債	0	一財
事業目的	小学校における理科及び算数に関する教育の振興を図るため理科教育設備の基準に基づき、設備の整備を行う。						
	小学校における理科教育のための設備整備に係る経費（国補助1/2）						
事業内容		備品購入費		688			
事業内容		備品購入費 教材用備品		640—688			
特定財源	国	理科教育設備整備費等補助金		344			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	17 学校生活ボランティア推進事業			予算書	151		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	教育環境の整備					
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備					
事業費	本年	65	前年	64	増減	+ 1	
財源内訳	国	0	県	65	市債	0	一財
事業目的	小学校の体験活動や学校生活を支援するため、地域ボランティアを全学年対象に導入することにより、地域の力を生かした教育体制の一層の充実を図り、子どもたちが地域へ出て活動するきっかけづくりを行う。						
	学校生活支援のためのボランティアにかかる保険料 (県補助10/10)						
事業内容	役務費	保険料	65				
	保険料	学校生活ボランティア保険	64→65				
特定財源	県	学校生活ボランティア推進事業補助金	65				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	2 小学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	22 国際理解教育推進員配置事業			予算書	150		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	グローバル化に対応した教育の推進					
事業費	本年	4, 786	前年	4, 405	増減	+ 381	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	一財
事業目的	外国語青年招致事業 (JETプログラム) を活用して外国語指導助手 (ALT) を配置し、基礎的な英語力を身につけるなど英語学習の充実を図る。						
	外国語指導助手に係る経費						
事業内容	報酬		4, 566				
	旅費		61				
	需用費	消耗品費	20				
	負担金、補助及び交	負担金	139				
事業内容	報酬		4, 186→4, 566				
	旅費	会計年度任用職員 ALT 1人					
	会計年度任用職員	通勤費、旅費	61				
	消耗品費	授業用消耗品	20				
	負担金	外国青年招致事業 (JETプログラム)	138→139				
特定財源							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費										教育総務課	
事業	23 地域と進める体験推進事業										予算書	152
総合計画	施策の柱		教育 (action3)								新規	
	基本施策		学校教育の充実								拡充	
	施策の方針		ふるさと教育の充実									
	事務事業		ふるさと教育の充実									
事業費	本年	1,400	前年	1,400	増減	0						
財源内訳	国	0	県	100	市債	0	他	0	一財	1,300		
事業目的	郷土の自然や歴史、文化にふれあう体験活動を通し、ふるさとへの誇りや愛情を持ち、新たに活力を生み出す人材の育成を図る。											
	児童生徒が地域と関わりながら学ぶ、ふるさとと学習を実施する。 R2で県補助期間（3年間）が終了したが、R3から後継事業としてふるさとの魅力発信推進事業が 始まった。ふるさとの魅力発信事業は5年間実施され、毎年1～2校が補助対象になる。対象校に 外は市単独で実施する。											
事業内容	負担金、補助及び交			補助金			1,400					
内容	補助金			地域と進める体験推進事業補助金 200千円×7校			1,400					
特定財源	県	ふるさとの魅力発信推進事業補助金			100							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費										教育総務課			
事業	24 道徳教育総合推進事業										予算書 150			
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)								新規			
	基本施策		学校教育の充実								拡充			
	施策の方針		ふるさと教育の充実											
	事務事業		ふるさと教育の充実											
事業費		本年	200		前年		0		増減		+ 200			
財源内訳		国	0		県	200		市債	0		他	0	一財	0
事業目的		地域の人材や題材を活用した授業や体験活動により道徳的な心情や判断力、態度などの道徳性を養う。 令和7年度は伊井小学校と金津東小学校が実施。												
		世代を超えた道徳的価値の交流など保護者、地域参加型の道徳の授業の実施する。 (県10/10)												
事業内容		報償費		60		消耗品費								
		需用費		140										
内容		報償費		60										
		講師謝礼												
		消耗品		140										
		教材用消耗品												
特定財源		県	道徳教育総合推進事業委託金								200			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費				教育総務課					
事業	2 中学校一般経費				予算書 152					
総合計画	施策の柱	教育（action3）			新規 ○					
	基本施策	学校教育の充実			拡充					
	施策の方針	教育環境の整備								
	事務事業	ICT環境の整備								
事業費	本年	82,450	前年	60,540	増減	+ 21,910				
財源内訳	国	0	県	11,751	市債	0	他	252	一財	70,447
事業目的	学校嘱託医や生活支援員を配置するなどして学校教育環境の向上を図る。									
中学校の運営に係る経費										
事業内容	報酬	13,600	需用費	修繕料	100					
	給料	10,753	需用費	医薬材料費	80					
	職員手当等	8,576	役務費	通信運搬費	697					
	旅費	408	役務費	手数料	184					
	需用費	1,285	委託料		4,923					
	需用費	300	使用料及び賃借料		8,416					
	需用費	20	備品購入費		15,130					
	需用費	95	負担金、補助及び交	負担金	583					
	需用費	17,300								
	報酬	1,415→1,418	手数料	水質検査、クリーニング等	125→184					
	司書2人、講師3人、生活支援員2人、学習指導員1人	7,050→12,182	委託料	パソコン保守点検他	4,807→4,923					
	給料	10,070→10,753	使用料	下水道、ケブ・貯水等	652→481					
	職員手当等	6,205→8,576		複写機リース料	111→247					
	旅費	289→408		印刷機リース料	0→1,026					
消耗品費	1,301→1,285	備品購入費	授業支援等システム利用料	6,029→6,662						
光熱水費	20,400→17,300		校務用PC等更新	0→14,300						
		負担金	その他備品購入費	300→830						
			日本ｽﾎｰﾂ振興ｷｬｰ	578→583						
特定財源	分	日本ｽﾎｰﾂ振興センター共済負担金	252							
	県	ふくい地方創生推進事業補助金	7,150							
	県	学校運営支援員配置事業補助金	4,601							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費				教育総務課		
事業	3 中学校施設管理経費				予算書 153		
総合計画	施策の柱		教育（action3）		新規		
	基本施策		学校教育の充実		拡充		
	施策の方針		教育環境の整備				
	事務事業		安全、安心な教育環境の整備				
事業費	本年	24,602	前年	19,377	増減	+ 5,225	
財源内訳	国	0	県	0	市債	1,870 一財	
事業目的	中学校施設の適切な維持管理を実施し、生徒及び教職員の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。						
事業目的	市内中学校の維持管理に要する経費						
事業内容	需用費	消耗品費		350			
	需用費	修繕料		2,470			
	役務費	保険料		299			
	委託料			6,113			
	使用料及び賃借料			11,264			
	原材料費			40			
	公有財産購入費			4,066			
事業内容	消耗品費	施設管理用消耗品		200→350	施設清掃		
	修繕料	施設修繕料		1,570→2,470	使用料及び賃借料		
	手数料	ブルーろ過点検		193→209	原材料費		
	保険料	建物災害共済		285→299	公有財産購入費		
	委託料	消防設備保守点検		1,130→1,222	土地購入費		
		自家用電気工作物		786			
		エレベーター設備保守点検		964			
特定財源		特定建築物定期調査		2,550→2,500			
		施設警備		344→423			
	繰越	地域振興基金繰入金		1,870			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費										教育総務課				
事業	4 中学校施設整備事業														
総合計画	施策の柱		教育（action3）										予算書	154	
	基本施策		学校教育の充実										新規	○	
	施策の方針		教育環境の整備										拡充		
	事務事業		安全、安心な教育環境の整備												
事業費		本年	312,500		前年	1,650		増減							
財源内訳		国	34,423		県	0	市債	268,800	他	8,700	一財	577			
事業目的		生徒、教職員が安心・安全で快適な学校生活を送れるように教育環境の向上を図る。 ※常任委員会資料あり													
		中学校施設の整備に要する経費													
事業内容		委託料		3,800											
		工事請負費		308,700											
内容		委託料		中学校体育館空調設置及び断熱工事監理委託業務 調査設計業務 工事請負費											
		中学校体育館空調設置及び断熱工事												3,300	
		調査設計業務												500	
		工事請負費													
		芦原中学校体育館空調設置及び断熱工事		170,000											
		芦原中学校体育館LED照明不点修繕工事		6,500											
		金津中学校体育館空調設置及び断熱工事		130,000											
金津中学校体育館LED照明不点修繕工事		1,500													
施設補修工事		700													
特定財源		国 学校施設環境改善交付金		34,423		繰 入るさとあわらサポート基金繰入金 市 中学校空調設備整備事業									
		繰 入るさとあわらサポート基金繰入金		8,700											
		市 中学校空調設備整備事業		268,800											

【一般会計】

単位：千円

10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費										教育総務課		
事業 1 教育振興経費（中学校）										予算書 155		
総合計画	施策の柱		教育（action 3）							新規		
	基本施策		学校教育の充実							〇		
	施策の方針		学ぶ意欲と力を育む教育の推進									
	事務事業		確かな学力の育成									
事業費		本年	25,480		前年	25,478		増減	+ 2			
財源内訳		国	105 県		0 市債	0 他		2,423	一財	22,952		
事業目的												
授業における教材や図書等を整備し、教育環境の向上を図るとともに教育の機会均等を図れるよう 就学が困難な保護者に対し援助を行う。												
中学校の教育課程など教育活動に関する経費												
事業内容	報償費		29 負担金、補助及び交 補助金				4,679					
	需用費		1,550 扶助費				4,000					
	需用費		45									
	需用費		400									
	役務費		62									
	役務費		5									
	委託料		4,631									
	使用料及び賃借料		2,579									
	備品購入費		7,500									
	報償費		29 使用料				50					
	消耗品費		1,555→1,550				120→140					
	燃料費		45				モバイルターター使用料 80					
修繕料		400				1,381→2,309						
通信運搬費		57→62 備品購入費				1,800						
保険料		10→5				0→5,700						
委託料		3,500 補助金				2,509						
		950→850				786→2,170						
		380→281 扶助費				6,000→4,000						
		105										
		200										
		2,170										
		53										
特定財源												

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	2 特別支援教育経費（中学校）	予算書				155	
総合計画	施策の柱	教育（action3）				新規	
	基本施策	学校教育の充実				拡充	
	施策の方針	教育環境の整備					
	事務事業	特別支援教育の充実					
事業費	本年	1,232	前年	1,327	増減	－ 95	
財源内訳	国	494	県	0	市債	0	一財
事業目的	教育の機会均等を図るため、特別な支援を要する生徒の保護者に対し経費の援助を行うとともに、特別支援教育活動の充実を図るため環境整備を行う。						
	特別支援学級生徒に要する就学奨励事業						
事業内容	需用費	消耗品費					
	委託料	20					
	備品購入費	86					
	負担金、補助及び交	17					
	扶助費	121					
		988					
事業内容	消耗品費	20					
	特別支援教育・通級指導消耗品	20					
	委託料	スクールバス委託料					
	備品購入費	100→80					
	負担金	0→6					
	扶助費	40→17					
事業内容	特別支援教育関係負担金	107→121					
	就学奨励費	27人					
		1,100→988					
特定財源	国	特別支援教育就学奨励費補助金				494	

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	3 通学援助経費（中学校）	予算書				155	
総合計画	施策の柱	教育（action3）				新規	
	基本施策	学校教育の充実				拡充	
	施策の方針	教育環境の整備					
	事務事業	安全、安心な教育環境の整備					
事業費	本年	58,262	前年	59,098	増減	－ 836	
財源内訳	国	0	県	0	市債	19,000	他
事業目的	遠距離生徒の通学手段を確保し、円滑な学校運営を図る。						
	芦原中及び金津中学校の生徒に対し、スクールバスを運行する経費 金津中及び加賀市錦城中学校の遠距離通学生徒に対し、通学費の補助を行う。						
事業内容	需用費	燃料費					
	需用費	1,000					
	委託料	修繕料					
	負担金、補助及び交	750					
	扶助費	手数料					
		195					
事業内容	役務費	保険料					
	委託料	145					
	負担金、補助及び交	55,806					
	扶助費	275					
		91					
事業内容	燃料費	バス用燃料					
	修繕料	1,000					
	委託料	車両修繕料					
	負担金、補助及び交	840→750					
	扶助費	車検・タイヤ入替					
		195					
事業内容	役務費	自動車損害共済等					
	委託料	145					
	負担金、補助及び交	スクールバス委託料					
	扶助費	26,449→26,450					
		芦原中スクールバス					
		29,353→29,356					
事業内容	補助金	金津中スクールバス					
	公課費	生徒通学費補助					
		275					
		自動車重量税					
		91					
特定財源	市	中学校スクールバス運行事業				19,000	

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	7 環境・エネルギー教育支援事業（中学校）			予算書	156		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	確かな学力の育成					
事業費	本年	2,129	前年	1,847	増減	+ 282	
財源内訳	国	0	県	2,129	市債	0	他
事業目的	市内中学校の理科授業において、環境エネルギー教育に関する資材・機材を活用し、生徒の理解を深める。						
	原子力・エネルギーに関する学習を支援するための教材に係る経費（県補助10/10）						
事業内容	備品購入費	2,129					
	備品購入費 教材用備品	1,847→2,129					
特定財源	県 環境・エネルギー教育支援事業補助金	2,129					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	3 中学校費	2 教育振興費	教育総務課			
事業	10 理科教育等設備整備事業（中学校）			予算書	156		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	学校教育の充実		拡充			
	施策の方針	学ぶ意欲と力を育む教育の推進					
	事務事業	確かな学力の育成					
事業費	本年	405	前年	420	増減	- 15	
財源内訳	国	202	県	0	市債	0	他
事業目的	中学校における理科及び数学に関する教育の振興を図るため理科教育設備の基準に基づき、設備の整備を行う。						
	中学校における理科教育のための設備整備に係る経費（国補助1/2）						
事業内容	備品購入費	405					
	備品購入費 教材用備品	420→405					
特定財源	国 理科教育設備整備費等補助金	202					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費					教育総務課		
事業	14 地域と進める体験推進事業					予算書	157	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)				新規		
	基本施策	学校教育の充実				拡充		
	施策の方針	ふるさと教育の充実						
	事務事業	キャリア教育の充実						
事業費	本年	400	前年	400	増減	0	0	
財源内訳	国	0	県	100	市債	0	一財 300	
事業目的	郷土の自然や歴史、文化にふれあう体験活動を通してふるさとへの誇りや愛情を持ち、新たに活力を生み出す人材の育成を図る。							
	児童生徒が地域と関わりながら学ぶ、ふるさとと学習を実施する。 R2で県補助期間（3年間）が終了したが、R3より後継事業としてふるさとの魅力発信推進事業が 始まった。ふるさとの魅力発信事業は5年間実施され、毎年1～2校が補助対象になる。対象校以 外は市単独で実施する。							
事業内容	負担金、補助及び交 補助金		400					
容	補助金 地域と進める体験推進事業補助金 200千円×2校		400					
特定財源	県	ふるさとの魅力発信推進事業補助金	100					

【一般会計】

単位：千円

科目	13 諸支出金 1 基金費 12 学校施設整備基金費										教育総務課			
事業	1 学校施設整備基金費										予算書	181		
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)								新規			
	基本施策		学校教育の充実								拡充			
	施策の方針		教育環境の整備											
	事務事業		安全、安心な教育環境の整備											
事業費		本年	1		前年		1		増減		0			
財源内訳		国	0		県	0		市債	0		他	1	一財	0
事業目的		学校施設整備基金条例に基づく基金を運用する。												
事業内容		あわらし市学校施設整備基金条例第 2 条及び第 4 条の規定に基づく、当該基金への積み立てに要する経費												
事業内容		積立金		1										
事業内容		積立金 基金利子		1										
特定財源		財 学校施設整備基金利子		1										

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	4 学校給食費	学校給食センター
事業	2 給食センター管理経費			予算書 176
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	教育環境の整備		
	事務事業	学校給食の充実		
事業費	本年	77,951	前年	増減
財源内訳	国	0	県	市債
			0	他
事業目的	学校給食センターの運営と施設の維持管理を実施する。			
	学校給食センターの維持管理に関する経費			
事業内容	報酬	20	委託料	8,529
	給料	25,980	使用料及び賃借料	188
	職員手当等	10,424	負担金、補助及び交	5
	需用費	2,596	公課費	115
	需用費	660	消耗品費	
	需用費	28,700	燃料費	
	役務費	145	修繕料	
	役務費	160	通信運搬費	
	役務費	429	手数料	
	報酬	20	保険料	
	給料（16人）	23,276→	25,980	151→
	職員手当等	9,200→	10,424	422→
事業内容	需用費	1,330→	2,596	8,130→
	消耗品費	670→	660	62,700→
	燃料費	4,300→	28,700	130→
	修繕料			4→
	役務費	160→	145	115
	通信運搬費	24,000		
	報酬	20	車検諸費等	160
	給料（16人）	23,276→	25,980	422→
	職員手当等	9,200→	10,424	8,130→
	需用費	1,330→	2,596	62,700→
	消耗品費	670→	660	130→
	燃料費	4,300→	28,700	4→
事業内容	修繕料			115
	役務費	160→	145	115
	通信運搬費	24,000		
	報酬	20	車検諸費等	160
	給料（16人）	23,276→	25,980	422→
	職員手当等	9,200→	10,424	8,130→
	需用費	1,330→	2,596	62,700→
	消耗品費	670→	660	130→
	燃料費	4,300→	28,700	4→
	修繕料			115
	役務費	160→	145	115
	通信運搬費	24,000		
特定財源	繰	ふるさとあわらサポート基金繰入金	24,000	

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	4 学校給食費	学校給食センター
事業	5 給食センター給食事業経費			予算書 177
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規
	基本施策	学校教育の充実		拡充
	施策の方針	教育環境の整備		
	事務事業	学校給食の充実		
事業費	本年	169,011	前年	増減
財源内訳	国	0	県	市債
			0	他
事業目的	市内小中学校の児童生徒及び教職員等に給食を提供する。 ※常任委員会資料あり			
	学校給食の調理に関する経費			
事業内容	需用費	消耗品費	6,650	
	需用費	燃料費	1,500	
	需用費	光熱水費	32,600	
	需用費	修繕料	3,500	
	役務費	手数料	61	
	使用料及び賃借料		2,700	
	原材料費		122,000	
	需用費	事業用消耗品	7,500→	6,650
	燃料費	ガス代	2,800→	1,500
	光熱水費	電気料、水道料	31,400→	32,600
	修繕料	設備修繕料	2,600→	3,500
	役務費	包丁研ぎ等手数料	55→	61
事業内容	使用料及び賃借料	下水道使用料	2,700	
	原材料費		108,600→	122,000
	備品購入費		86→	0
	分	給食費負担金（現年度分）	43,716	諸
	分	給食費負担金（過年度分）	1	給食試食代
	繰	地域振興基金繰入金	2,600	
	繰	ふるさとあわらサポート基金繰入金	78,380	
	諸	廃油引取手数料	5	
特定財源	繰	ふるさとあわらサポート基金繰入金	78,380	

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	1 社会教育総務費	文化学習課			
事業	2 社会教育総務経費			予算書	157		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)		新規			
	基本施策	生涯学習の推進		拡充			
	施策の方針	生涯学習の充実					
	事務事業	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備					
事業費	本年	2,378	前年	2,380	増減	－ 2	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	一財
事業目的	地域の連帯感を育み、住みよい地域社会を実現する。						
事業目的	▪ 社会教育委員に係る経費 ▪ 生涯学習推進員に係る経費 ▪ 各種負担金、社会教育団体活動事業補助金に係る経費						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					
	旅費	24					
	需用費	2					
	食糧費						
事業内容	負担金、補助及び交	82					
	負担金、補助及び交	1,650					
	補助金						
	補助金						
	補助金						
事業内容	報酬	104					
	報償費	516					

【吉外餐一】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費				文化学習課			
事業	16 はたちのつどい事業				予算書 157			
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)			新規			
	基本施策	青少年の健全育成			拡充			
	施策の方針	青少年の健全育成						
	事務事業	成人式を通じた地元意識の醸成						
事業費	本年	1,156	前年	1,009	増減	+ 147		
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0 一財 1,156
事業目的	「はたちのつどい」を開催し、新二十歳の門出を祝うと共に、郷土愛の醸成と二十歳としての自覚を促す。							
	はたちのつどい式典に係る経費							
事業内容	報償費	80						
	需用費	5						
	需用費	70						
	役務費	31						
	委託料	590						
	使用料及び賃借料	380						
内容	報償費	つどいアクション用賞品			委託料			
	需用費	消耗品費			80 記念アルバム			
	しおり用厚紙、式時用紙	需用費			使用料及び賃借料			
	需用費	食糧費			5 会場等借上料			
	実行委員会お茶代ほか	31→70						
	役務費	通信運搬費			22→31			
	式典案内等郵便料							
特定財源								

【吉外繁一】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 2 公民館費										文化学習課		
事業	2 公民館経費												
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)										
	基本施策		生涯学習の推進										
	施策の方針		生涯学習の充実										
	事務事業		生涯学習推進体制・地区推進体制の整備										
事業費	本年	496		前年	280		増減		+ 216				
財源内訳	国	0		県	0		市債	0		他	0	一財	496
事業目的	福井県公民館連合会との連携や公民館運営審議会の運営を行う。												
	福井県公民館連合会や公民館運営審議会の運営に伴う経費												
事業内容	報酬	48											
	需用費	2											
	使用料及び賃借料	224											
	負担金、補助及び交	222											
内容	報酬	負担金、補助及び交付金										199 8 10→15	
	公民館運営審議会委員 (6人)	48 県公民館連合会負担金											
	需用費 食糧費	2 県公民館セミナー参加者負担金											
	使用料及び賃借料	7→224 県公民館大会参加負担金											
	建物借上料、システム利用料												
特定財源													

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 2 公民館費				文化学習課		
事業	3 公民館施設管理経費				予算書 159		
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)		新規		
	基本施策		生涯学習の推進		拡充		
	施策の方針		生涯学習の充実				
	事務事業		生涯学習推進体制・地区推進体制の整備				
事業費		本年	155,436	前年	186,729	増減	－ 31,293
財源内訳		国	0 県	0 市債	64,500 他	5,699	一財 85,237
事業目的		社会教育活動の拠点である各公民館施設の維持管理を行う。 ※常任委員会資料あり					
		各公民館施設の維持管理に要する経費					
事業内容	報酬	14,400	役務費	手数料	77		
	給料	23,707	役務費	保険料	286		
	職員手当等	9,585	委託料		19,585		
	需用費	420	使用料及び賃借料		7,178		
	需用費	2,528	工事請負費		63,000		
	需用費	15	備品購入費		280		
	需用費	11,480	公課費		21		
	需用費	2,280					
	役務費	594					
	報酬	地区公民館長 (8人)	14,400	使用料及び賃借料	土地借上料	5,101→5,154	
	給料	会計年度任用職員 (718人、11-12人)	20,922→23,707		複写機リース料	847→400	
	職員手当等	会計年度任用職員 (718人、11-12人)	8,319→9,585	工事請負費	その他	1,591→1,624	
	委託料	公民館清掃管理委託料	11,677→11,954	各館補修工事			
	中央公民館改修工事設計監理委託料	3,300→2,500	備品購入費				
	その他	4,824→5,131					
特定財源	使 公民館使用料	2,300	市	中央公民館改修事業	64,500		
	使 公民館使用料 (目的外)	192					
	繰 地域振興基金繰入金	3,100					
	諸 コピー料	101					
	諸 公衆電話料	6					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 2 公民館費						文化学習課			
事業	4 公民館活動事業						予算書	160		
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)					新規			
	基本施策	生涯学習の推進					拡充			
	施策の方針	生涯学習の充実								
	事務事業	公民館講座、市民大学講座の開催								
事業費	本年	3,339		前年	3,349	増減	－ 10			
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	1,150	一財	2,189
事業目的	各公民館の教室・講座等の円滑な活動を行い、生涯学習の場を提供する。									
	各種講座の運営に要する経費									
事業内容	報償費					3,160				
	旅費					70				
	需用費					80				
	役務費					29				
	報償費					2,800				
	旅費					360				
	需用費					70				
	役務費					80				
						38→29				
特定財源	諸	各種大会・講座等参加料				1,150				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 3 図書館費										文化学習課	
事業	3 図書館管理経費										予算書	162
総合計画	施策の柱	教育（action3）								新規		
	基本施策	生涯学習の推進								拡充		
	施策の方針	生涯学習の充実										
	事務事業	図書館機能の充実										
事業費	本年	48,934		前年	27,700		増減	+ 21,234				
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	15,428	一財	33,506		
事業目的	芦原図書館、金津図書館の施設の維持管理を図る。 ※常任委員会資料あり											
	芦原図書館、金津図書館の施設・図書の維持管理に要する経費											
事業内容	報酬	6,258		役務費	通信運搬費		253					
	給料	8,466		役務費	手数料		13					
	職員手当等	5,790		役務費	保険料		48					
	旅費	132		委託料			764					
	需用費	170		使用料及び賃借料			5,550					
	需用費	93		工事請負費			15,400					
	需用費	73		公課費			7					
	需用費	5,764										
	需用費	153										
	報酬	3,991→6,258		役務費	通信運搬費 郵便料、電話料		253					
給料	7,383→8,466		手数料	車検諸費		9→13						
職員手当等	4,388→5,790		保険料	建物災害、自動車損害共済、自賠責		32→48						
旅費	39→132		委託料	空調設備保守点検、施設整備、防火対象物定期点検		284→315						
需用費	180→170		その他			521→449						
消耗品費	105→93		使用料及び賃借料	図書館ｽﾏｰﾄﾂｰﾙ		1,300→4,865						
燃料費	271→73		その他			3,286→685						
印刷製本費	5,167→5,764		工事請負費	空調設備工事		0→15,400						
光熱水費	317→153		公課費			0→7						
修繕料(施設修繕料、車両修繕料)	15,400											
繰るさとあわらサポート基金繰入金	21											
諸	7											
諸												
特定財源												

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 3 図書館費				文化学習課				
事業	4 図書館活動事業				予算書 162				
総合計画	施策の柱	教育 (action3)			新規				
	基本施策	生涯学習の推進			拡充				
	施策の方針	生涯学習の充実							
	事務事業	図書館機能の充実							
事業費	本年	8,016	前年	7,957	増減	+ 59			
財源内訳	国	0	県	0	市債	43	一財	7,973	
事業目的	芦原図書館、金津図書館の円滑な図書貸し出し事業を行う。 また、ブックスタート事業を実施し、幼い頃から本に触れ合い、親しむ心を養う。								
事業内容	図書の購入等に要する経費 ブックスタート事業に要する経費								
	報酬	64							
	報償費	60							
	需用費	1,850							
	消耗品費	5							
	食糧費	9							
	役務費	6,000							
	備品購入費	28							
	負担金、補助及び交	負担金							
	負担金	64			64 負担金、補助及び交付金				
事業内容	報酬	図書館協議会委員 (8人)			日本図書館協会負担金				
	報償費	図書館講座講師謝礼、協力者謝礼			県図書館協会負担金				
	需用費	消耗品費			県郷土誌懇談会負担金				
	事業用消耗品 (ブックスタート他)	700			700				
		書籍等 (新聞、雑誌定期購読)	1,100→1,150			1,100→1,150			
		食料費 (図書館協議会委員、ボランティア用飲物)	8→5			8→5			
	役務費	通信運搬費			7→9				
	郵便料	7→9			7→9				
	備品購入費	図書購入費			6,000				
	6,000	6,000			6,000				
特定財源	財	物品売払収入 (書籍)			43				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	4 文化会館費	文化学習課			
事業	1 文化会館管理経費			予算書	164		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	生涯学習の推進		拡充			
	施策の方針	生涯学習の充実					
	事務事業	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備					
事業費	本年	10,000	前年	3,093	増減	+ 6,907	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他 7,200 一財 2,800
事業目的	文化会館の維持管理を図る。						
	文化会館の維持管理に要する経費						
事業内容	需用費	消耗品費	5				
	需用費	燃料費	3				
	需用費	食糧費	12				
	需用費	光熱水費	190				
	役務費	通信運搬費	75				
	役務費	保険料	28				
	委託料		7,542				
	使用料及び賃借料		2,145				
	需用費	消耗品費	9→5	委託料	消防設備保守点検	220→100	
		燃料費	3		施設警備	106→117	
事業内容		食糧費	0→12		文化会館管理	125	
		光熱水費	231→190		解体工事調査設計業務	0→7,200	
	役務費	通信運搬費	77→75		使用料及び賃借料		
		電話料	31→28		土地借上料	2,270→2,124	
		保険料			下水道使用料	21	
特定財源	繰	地域振興基金繰入金	7,200				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	5 文化振興費	文化学習課			
事業	1 文化振興経費			予算書	165		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	文化と芸術の振興		拡充			
	施策の方針	文化の振興					
	事務事業	文化活動団体の育成・支援					
事業費	本年	3,250	前年	2,752	増減	+ 498	
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他 0 一財 3,250
事業目的	文化活動団体の育成支援及び伝統文化の継承を進め、文化の振興を図る。						
	文化振興に要する経費						
事業内容	報償費		100				
	負担金、補助及び交	補助金	3,150				
	報償費	全国大会等出場選手激励費	100				
事業内容		負担金、補助及び交付金					
		市文化協議会補助金	2,650				
		福井県市町文協選抜芸能祭補助金	0→500				
特定財源							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費			4 社会教育費			5 文化振興費			文化学習課			
事業	2 創作の森事業									予算書	165		
総合計画	施策の柱			教育（action3）							新規		
	基本施策			文化と芸術の振興							拡充		
	施策の方針			芸術の振興									
	事務事業			金津創作の森美術館の充実									
事業費		本年	130,469		前年	127,493		増減	+ 2,976				
財源内訳		国	0		県	0		市債	5,200	他	7,744	一財	117,525
事業目的		金津創作の森の適切な管理運営を行い、芸術文化に対する意識の醸成を推進する。 ※常任委員会資料あり											
		金津創作の森の管理運営に要する経費											
事業内容	役務費	保険料		163									
	委託料			31,800									
	使用料及び賃借料			2									
	工事請負費			6,800									
	負担金、補助及び交	補助金		91,704									
	役務費	保険料		147→163		工事請負費							
特定財源	建物災害共済			147→163		電話設備改修工事							
	委託料					ガラス溶解炉取替工事							
	管理委託料(財団)			26,000		負担金、補助及び交付金							
	設計業務委託料(LED化工事)			0→5,800		運営補助金(財団)							
	使用料及び賃借料					事業費補助							
	土地借上料			2		人件費分							
財	金津創作の森入居作家土地賃付料			487									
財	金津創作の森土地賃付料(送電線)			457									
繰	ふるさと創生基金繰入金			6,800									
市	公共施設LED化事業(金津創作の森			5,200		80,844→82,704							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 6 市民運動推進費					文化学習課			
事業	2 市民運動活動事業					予算書	166		
総合計画	施策の柱		教育 (action3)			新規			
	基本施策		生涯学習の推進			拡充			
	施策の方針		生涯学習の充実						
	事務事業		生涯学習推進体制・地区推進体制の整備						
事業費		本年	1,467	前年	1,276	増減	+ 191		
財源内訳		国	0	県	0	市債	0	一財	1,467
事業目的		市民主体型の市民運動活動を展開する。							
花いっぱい運動及びゆうと輝く市民の会の運営に要する経費									
事業内容	報償費	39							
	需用費	消耗品費			1,000				
	需用費	食糧費			2				
	役務費	通信運搬費			46				
	負担金、補助及び交	補助金			380				
内容	報償費	39			負担金、補助及び交付金				
	花いっぱい運動花苗配布活動謝礼	39			市民運動活動事業補助金				
	需用費	消耗品費			1,000				
	事業消耗品 (花苗年2回配布)	2							
	需用費	食糧費			35→46				
	花苗配布時贈	郵便料							
特定財源									

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 6 市民運動推進費										文化学習課		
事業	4 生涯学習活動事業										予算書	166	
総合計画	施策の柱		教育 (action3)								新規		
	基本施策		生涯学習の推進								拡充		
	施策の方針		生涯学習の充実										
	事務事業		生涯学習推進体制・地区推進体制の整備										
事業費		本年	163		前年	185		増減	- 22				
財源内訳		国	0		県	0		市債	0	他	0	一財	163
事業目的		市民が生涯を通して生き生きと暮らし、互いに学び合うことができる環境を整備する。											
生涯学習大会や市民大学の運営に要する経費													
事業内容		報酬費						80					
		需用費	食糧費					5					
		需用費	印刷製本費					58					
		役務費	通信運搬費					20					
内容		報酬費											
		市民大学講座講師謝礼						40					
		生涯学習推進大会出演者謝礼						40					
		需用費	食糧費					5					
			印刷製本費										
特定財源		生涯学習推進大会チラシ印刷						85→58					
		通信運搬費											
		郵便料						15→20					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 7 青少年愛護センター費						文化学習課		
事業	1 青少年愛護センター事業						予算書	166	
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)				新規		
	基本施策		青少年の健全育成						
	施策の方針		青少年の健全育成				拡充		
	事務事業		少年愛護センターの運営						
事業費		本年	6,311		前年	5,508	増減	+ 803	
財源内訳		国	0	県	380	市債	0	一財	5,931
事業目的		少年愛護の実践活動を推進し、青少年の非行等を防ぎ、青少年の健全な育成を推進する。							
事業内容		少年愛護センター事業に要する経費							
事業内容	報酬	4,114		役務費		保険料			15
	職員手当等	1,540							
	報償費	368							
	旅費	136							
	需用費	2		消耗品費					
	需用費	72		燃料費					
	需用費	10		食糧費					
	需用費	20		修繕料					
	役務費	34		通信運搬費					
	需用費								
事業内容	報酬	3,573→4,114		消耗品費		2			
	職員手当			燃料費		0→72			
	会計年度任用職員 (n^→t2人)	1,341→1,540		食糧費		10			
	報償費			修繕料		0→20			
	委員等謝礼	84→56		役務費		26→34			
	補導員謝礼	312		郵便料					
	旅費	24→136							
特定財源	会計年度任用職員通勤費								
	県 社会教育指導員設置事業補助金	216							
県 青少年愛護センター事業補助金	164								

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	8 郷土歴史資料館費	文化学習課			
事業	1 郷土歴史資料館経費				予算書	167	
総合計画	施策の柱	教育（action3）			新規		
	基本施策	文化と芸術の振興			拡充		
	施策の方針	文化財の保護と継承					
	事務事業	郷土歴史資料館の管理運営					
事業費	本年	2,148	前年	3,231	増減	－ 1,083	
財源内訳	国	0	県	0	市債	834	一財 1,314
事業目的	郷土の歴史と文化遺産に対する市民の理解を深めるため、市郷土歴史資料館の企画・運営を行う。						
事業目的	郷土歴史資料館の企画・運営に要する経費						
事業内容	報酬	64	備品購入費	220			
	報酬	50	負担金、補助及び交	5			
	報酬	250	負担金				
	報酬	5	消費品費				
	報酬	206	食糧費				
	報酬	70	印刷製本費				
	報酬	59	通信運搬費				
	報酬	930	保険料				
	報酬	289	委託料				
	報酬	64	使用料及び賃借料				
	報酬	116→50	資料館運営協議会委員（6人）	330			
	報酬	310→250	講師謝礼	600			
	報酬	10→5	消耗品費	0→50			
	報酬	210→170	食糧費	0→28			
	報酬	0→36	印刷製本費	130→211			
	報酬	50→70	郷土歴史資料館観覧券	0→220			
特定財源	報酬	0→69	通信運搬費	5			
	報酬	150	資料館入館料				
	報酬	30	物品売払収入				
	報酬	18	物品売払収入（書籍）				
	報酬	600	ふるさとあわらサポート基金繰入金				
特定財源	報酬	36	各種大会・講座等参加料				
	報酬						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	4 社会教育費	8 郷土歴史資料館費	文化学習課			
事業	2 文化財保護経費				予算書	167	
総合計画	施策の柱	教育（action3）			新規		
	基本施策	文化と芸術の振興			拡充		
	施策の方針	文化財の保護と継承					
	事務事業	文化財の調査と保護・活用					
事業費	本年	25,447	前年	19,120	増減	＋ 6,327	
財源内訳	国	2,007	県	1,850	市債	650	一財 20,940
事業目的	市民文化の向上に資するため、文化財を保護し、その普及・啓蒙を図る。						
事業目的	文化財保護、普及・啓蒙に要する経費						
事業内容	報酬	3,131	使用料及び賃借料	129			
	報酬	7,622	負担金、補助及び交	55			
	報酬	4,201	負担金				
	報酬	604	消費品費				
	報酬	82	食糧費				
	報酬	77	印刷製本費				
	報酬	1,600	通信運搬費				
	報酬	100	保険料				
	報酬	7,846	委託料				
	報酬	84	文化財保護委員（4人）	84			
	報酬	890→3,047	会計年度任用職員（パート2人）	59→100			
	報酬	8,077→7,622	会計年度任用職員（フル1人、パート3人）	4,700→3,850			
	報酬	3,560→4,201	職員手当等	0→1,600			
	報酬	549→604	地域計画シンポジウム講師謝礼ほか	0→1,300			
	報酬	14→82	委員旅費・会計年度任用職員通勤費	939→1,096			
	報酬	47→77	消耗品費	80→55			
特定財源	報酬	2,007	文化芸術振興費補助金				
	報酬	650	記念物保存修理事業補助金				
	報酬	1,200	松くい虫被害総合対策事業（樹幹注入）				
	報酬	650	ふるさとあわらサポート基金繰入金				
	報酬						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 4 社会教育費 9 I K O S S A 管理費										文化学習課		
事業	1 I K O S S A 管理経費												
総合計画	施策の柱		教育 (action 3)								予算書	169	
	基本施策		生涯学習の推進								新規		
	施策の方針		生涯学習の充実								拡充		
	事務事業		生涯学習推進体制・地区推進体制の整備										
事業費		本年	9, 906		前年	9, 790		増減		+ 116			
財源内訳		国	0	県	0	市債	0	他	981	一財	8, 925		
事業目的		生涯学習・にぎわい創出の拠点である金津本陣 I K O S S A の維持管理を図る。											
事業内容		・ 金津本陣 I K O S S A 施設維持管理経費 3階市民文化研修センター管理経費 2階郷土歴史資料館管理経費 全館に関する管理経費 (1階金津図書館と按分)											
事業内容	需用費	消耗品費	170	備品購入費	33								
	需用費	燃料費	40	公課費	5								
	需用費	光熱水費	3, 645										
	需用費	修繕料	840										
	役務費	通信運搬費	160										
	役務費	手数料	25										
	役務費	保険料	65										
	委託料		3, 937										
	使用料及び賃借料		986										
	需用費	消耗品費	77→170	委託料	400→250	特殊建築物定期調査							
特定財源	使繰諸	需用費	燃料費	40		施設警備							
		需用費	光熱水費	3, 248→3, 645		施設清掃							
		需用費	修繕料	1, 063→840		施設管理							
		役務費	(公用車、ILV-カー、自動ドア等)			防火対象物定期点検							
		役務費	通信運搬費	160		その他							
		役務費	手数料	0→25	使用料及び賃借料	862→986	土地借上料他						
		役務費	車検諸費			掃除機							
		役務費	保険料	47→65	備品購入費	800→33	自動車重量税						
		役務費	(建物災害、自動車損害、自賠責)		公課費	0→5							
		使繰諸	市民研修センター使用料	360									
	地域振興基金繰入金	620											
	コピー料	1											

【一般会計】

単位：千円

科目	8 土木費 4 都市計画費 4 トリムパークかなづ費										スポーツ課			
事業	2 トリムパークかなづ経費										予算書	135		
総合計画	施策の柱 教育 (action3)										新規			
	基本施策 生涯スポーツの推進										拡充			
	施策の方針 生涯スポーツの推進													
	事務事業 体育施設の充実と効率的な活用													
事業費		本年	37,534		前年	36,171		増減	+ 1,363					
財源内訳		国	0	県	24,094	市債	0	他	6,603	一財	6,837			
事業目的		トリムパークかなづの適正な維持管理を図る。												
		トリムパークかなづの維持管理運営にかかる経費												
事業内容	給料	料	5,096	委託料		11,906								
	職員手当等		1,994	使用料及び賃借料		991								
	需用費	消耗品費	720	原材料費		42								
	需用費	燃料費	3,185	備品購入費		860								
	需用費	光熱水費	11,300	負担金、補助及び交		10								
	需用費	修繕料	1,250			負担金								
	需用費	飼料費	2											
	役務費	通信運搬費	110											
	役務費	保険料	68											
	給料合計	年度任用職員	4,332	→	5,096	委託料								
	職員手当等					空調設備保守点検委託料		2,500					→	2,600
	会計	年度任用職員期末手当等	1,664	→	1,994	施設清掃委託料		2,500						
	需用費					施設管理委託料		1,976					→	2,022
	燃料費	電気料	2,585	→	3,185	植栽木維持管理委託料 他		4,825					→	4,784
光熱水費	水道料	11,900	→	10,800	使用料及び賃借料									
光熱水費	水道料	450	→	500	下水道使用料		420					→	470	
修繕料		1,118	→	1,250	掃除用具リース料 他		617					→	521	
					備品購入費		200					→	860	
特定財源	県	トリムパークかなづ維持管理委託金	24,094											
	繰	地域振興基金繰入金	600											
	諸	公衆電話料	3											
	諸	トリムパークかなづ利用料	6,000											

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費										スポーツ課	
事業	2 保健体育総務経費										予算書	171
総合計画	施策の柱		教育（action3）								新規	
	基本施策		生涯スポーツの推進								拡充	
	施策の方針		生涯スポーツの推進									
	事務事業		スポーツ団体の育成・支援									
事業費	本年	80		前年	88		増減		－ 8			
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	他	0	財	80		
事業目的	スポーツの推進に関する重要事項を調査審議し、効果的なスポーツ推進を図る。											
	スポーツ推進審議会委員報酬他、スポーツ推進のためにかかる経費											
事業内容	報酬 需用費	64 16										
	消耗品費											
内容	報酬 需用費	72 → 64										
	消耗品費	16										
特定財源												

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費				スポーツ課	
事業	4 スポーツ推進委員会経費				予算書	171
総合計画	施策の柱	教育 (action3)			新規	
	基本施策	生涯スポーツの推進			拡充	
	施策の方針	生涯スポーツの推進				
	事務事業	指導者の育成とスポーツ活動の安全確保				
事業費	本年	1,135	前年	1,932	増減	－ 797
財源内訳	国	0	県	0	市債	0
事業目的	地域のスポーツ推進のため、指導及び助言者となるスポーツ推進委員の資質の向上や指導力の強化を図る。					
	スポーツ推進委員の活動にかかる経費					
事業内容	報酬	910				
	旅費	69				
	需用費	53				
	使用料及び賃借料	18				
	負担金、補助及び交付金	85				
内容	報酬	負担金、補助及び交付金				
	スポーツ推進委員	910				
	旅費	164	→	69	県スポーツ推進委員会負担金	47
	委員等旅費	800	→	53	北陸地区スポーツ推進委員会負担金	0
	需用費	5	→	18	全国スポーツ推進委員会負担金	6
特定財源	消費品費					
	使用料及び賃借料					
	有料道路使用料					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 2 体育施設費			スポーツ課			
事業	1 体育施設管理経費			予算書	172		
総合計画	施策の柱	教育 (action3)		新規			
	基本施策	生涯スポーツの推進		拡充			
	施策の方針	生涯スポーツの推進					
	事務事業	体育施設の充実と効率的な活用					
事業費	本年	21,898	前年	20,065	増減	+ 1,833	
財源内訳	国	0	県	0	市債	18,084	
事業目的	体育施設の適正な維持管理を図る。						
	各体育施設管理運営にかかる経費 農業者トレーニングセンター 他11施設（B＆G海洋センター体育館を除く）						
事業内容	需用費	消耗品費	315	工事請負費		1,200	
	需用費	燃料費	80	原材料費		20	
	需用費	光熱水費	4,546	備品購入費		230	
	需用費	修繕料	800	負担金、補助及び交	負担金	5	
	役務費	通信運搬費	161				
	役務費	手数料	332				
	役務費	保険料	104				
	委託料		6,945				
	使用料及び賃借料		7,160				
	需用費	使用料及び賃借料		使用料及び賃借料			
	消耗品費	310	→	315	土地借上料	6,993	→ 6,945
	光熱水費	4,100	→	4,400	下水道使用料 他	298	→ 215
	光熱水費	147	→	146	工事請負費		
	修繕料	450	→	800	鉦岳グラウンドフェンス等解体工事	0	→ 1,200
特定財源	委託料			備品購入費	200	→ 230	
	施設清掃委託料	747	→	770	負担金、補助及び交付金		
	施設管理委託料	4,973	→	5,040	県体育施設協会負担金	5	→ 4
	消防設備保守点検委託料 他	1,148	→	1,135	県公立武道館武道館協議会負担金		
	使	ナイター施設使用料	150		使	カヌー施設使用料	240
使	屋外施設使用料	230		繰	地域振興基金繰入金	1,450	
使	屋内施設使用料	700					
使	体育施設使用料（目的外）	204					
使	学校体育館等開放事業使用料	840					

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 2 体育施設費				スポーツ課	
事業	3 海洋センター管理経費				予算書	172
総合計画	施策の柱		教育 (action3)		新規	
	基本施策		生涯スポーツの推進		拡充	
	施策の方針		生涯スポーツの推進			
	事務事業		体育施設の充実と効率的な活用			
事業費	本年	4,848	前年	4,582	増減	+ 266
財源内訳	国	0	県	0	他	196
事業目的	B & G 海洋センターの適正な維持管理を図る。					
	B & G 海洋センター体育館の管理運営にかかる経費					
事業内容	需用費	消耗品費	140			
	需用費	光熱水費	678			
	需用費	修繕料	50			
	役務費	通信運搬費	52			
	役務費	保険料	15			
	委託料		3,609			
	使用料及び賃借料		74			
	備品購入費		230			
	需用費	使用料及び賃借料				
	消耗品費	80	→	140	下水道使用料 他	
	光熱水費	電気料	800	→	650	備品購入費
	光熱水費	水道料	20	→	28	
	委託料					
	施設清掃委託料		264	→	266	
施設管理委託料		3,178	→	3,263		
消防設備保守点検委託料 他		80				
特定財源	使	屋内施設使用料	170			
	使	体育施設使用料 (目的外)	26			

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 3 体育振興費				スポーツ課		
事業	2 スポーツ振興事業				予算書	173	
総合計画	施策の柱	教育 (action3)			新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進			拡充		
	施策の方針	生涯スポーツの推進					
	事務事業	スポーツ協会との連携・支援					
事業費	本年	8,780	前年	13,475	増減	－ 4,695	
財源内訳	国	0	県	0	市債	575	一財 8,205
事業目的	スポーツの推進及び振興を図る。 ※常任委員会資料あり						
	各種大会・事業の実施やスポーツ協会への支援にかかる経費						
事業内容	報償費	876					
	需用費	200					
	委託料	2,941					
	使用料及び賃借料	198					
	負担金、補助及び交	4,565					
	補助金						
内容	報償費	200 →			使用料及び賃借料		
	協力者謝礼	750 →			掃除用具リース料		
	全国大会等出場選手激励費	1,465 →			負担金、補助及び交付金		
	需用費				スポーツ協会活動事業補助金		
	消耗品費	0 →			市民体育祭ブロック運営補助金		
	委託料	800 →			坂井・奥越地区高等学校野球大会補助金		
特定財源	市民体育祭運営委託料	0 →			北信越高等学校体育大会開催補助金		
	市民体育祭運営委託料	800 →			0 →		
	市民体育祭運営委託料	1,341					
	使用料	560					
	諸	15					
	各種大会・講座等参加料						

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費 5 保健体育費 3 体育振興費				スポーツ課		
事業	4 カヌー普及推進事業				予算書	174	
総合計画	施策の柱	教育 (action 3)			新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進			拡充		
	施策の方針	スポーツによるまちづくり					
	事務事業	カヌー競技の普及と交流人口の拡大					
事業費	本年	23,469	前年	4,313	増減	+ 19,156	
財源内訳	国	0	県	0	市債	19,500	他 3,105 一財 864
事業目的	カヌー競技の普及・推進を図る。 ※常任委員会資料あり						
	各種大会及び教室の実施、カヌー協会への支援にかかる経費						
事業内容	需用費	消耗品費	86				
	需用費	燃料費	18				
	需用費	修繕料	480				
	役務費	手数料	100				
	委託料	保険料	37				
	工事請負費		1,150				
			19,500				
			798				
	負担金、補助及び交	負担金					
	負担金、補助及び交	補助金	1,300				
	需用費	工事請負費					
	消耗品費	200	→	86	カヌーボロ競技場デッキ取替工事 0 → 19,500		
	修繕料	450	→	480			
	役務費	44	→	100	負担金、補助及び交付金 92		
手数料				小型船舶免許講習負担金			
委託料	航空券手配等業務委託料			ワールドマスターゲームズ2027関西福井県実行委員会負担金 0 → 706			
	0	→	1,094				
	1,820	→	56	あわらからカップカヌーボロ大会実行委員会補助金 1,050 → 1,300			
カヌー教室委託料							
特定財源	繰	地域振興基金繰入金	400				
	繰	ふるさとあわらスポーツ基金繰入金	1,800				
	諸	地方公共団体スポーツ活動助成金	905				
	市	カヌーボロ競技場改修事業	19,500				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	3 体育振興費	スポーツ課			
事業	5 B＆G海洋センター事業			予算書	173		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	生涯スポーツの推進		拡充			
	施策の方針	スポーツによるまちづくり					
	事務事業	地域資源を活用したスポーツ事業					
事業費	本年	458	前年	345	増減		+ 113
財源内訳	国	0	県	0	市債	20	一財 438
事業目的	B＆G海洋センターを活用し、青少年健全育成を図る。						
事業内容	B＆G海洋センター指導者の育成や研修にかかる経費						
事業内容	旅費	6					
	特別職旅費	231					
	一般職旅費	180					
	委託料	11					
事業内容	使用料及び賃借料	30					
	負担金、補助及び交						
	負担金						
事業内容	旅費	93					
	特別職旅費	61	→				
	一般職旅費	138					
	委託料	180					
事業内容	海洋センター剣道大会運営委託料						
	使用料及び賃借料						
	有料道路使用料	0	→				
	負担金、補助及び交付金						
事業内容	B＆G北陸ブロック連絡協議会負担金	20	→				
	他	30					
	諸	20					
	公立武道館協議会市町主催事業補助金						
特定財源							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	3 体育振興費	スポーツ課			
事業	6 スポーツ少年団育成事業			予算書	175		
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規			
	基本施策	青少年の健全育成		拡充			
	施策の方針	青少年の健全育成					
	事務事業	スポーツ少年団活動への支援					
事業費	本年	2,620	前年	2,860	増減		- 240
財源内訳	国	0	県	0	市債	0	一財 2,620
事業目的	スポーツ少年団活動を通じて、健全なところとからだを育て、青少年の育成を推進する。						
事業内容	スポーツ少年団の育成及び活動支援にかかる経費						
事業内容	委託料	500					
	負担金、補助及び交	2,120					
	補助金						
事業内容	委託料	400	→				
	バス委託料	500					
	負担金、補助及び交付金						
	スポーツ少年団活動事業補助金	1,980	→				
事業内容	単位スポーツ少年団活動事業補助金	360	→				
	スポーツ保険加入補助金	120					
特定財源							

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	3 体育振興費	スポーツ課		
事業	7 トリムマラソン事業			予算書	173	
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進		拡充		
	施策の方針	スポーツによるまちづくり				
	事務事業	地域資源を活用したスポーツ事業				
事業費	本年	4, 838	前年	6, 773	増減	－ 1, 935
財源内訳	国	0	県	0	市債	4, 017
				0	他	一財
事業目的	マラソンを通して、市民へのスポーツの振興を図ると共に、市外からの参加者に対してあわら市のPRを図る。 ※常任委員会資料あり					
	第22回（令和7年度開催）及び第23回（令和8年度開催）あわら市トリムマラソン開催にかかる経費					
事業内容	報酬	31	備品購入費	143		
	需用費	1, 550				
	需用費	365				
	役務費	235				
	役務費	306				
	役務費	266				
	役務費	103				
	委託料	1, 679				
	使用料及び賃借料	160				
	需用費	716	看板作成手数料 他	172	→	144
	消耗品費	1, 550	保険料	0	→	103
	印刷製本費	165	委託料			
	印刷製本費（第23回分）	205	トリムマラソン記録計時業務委託料	1, 600	→	1, 446
事業内容	役務費	243	トリムマラソンコース規制誘導委託料 他	243	→	233
	通信運搬費	31	備品購入費	500	→	143
	通信運搬費（第23回分）	149	※事業費4, 838（内訳：第22回分4, 028、第23回分810）			
	広告料（第23回分）	306	※第22回分の全体事業費			
	Webエントリー手数料（第23回分）	122	R6当初782+R7当初4, 028=4, 810			
	諸 地方公共団体スポーツ活動助成金	1, 354				
特定財源	諸 各種大会・講座等参加料	2, 613				
	諸 あわら市トリムマラソン開催負担金	50				

【一般会計】

単位：千円

科目	10 教育費	5 保健体育費	3 体育振興費	スポーツ課		
事業	11 部活動地域移行推進事業			予算書	173	
総合計画	施策の柱	教育（action3）		新規		
	基本施策	生涯スポーツの推進		拡充		
	施策の方針	生涯スポーツの推進				
	事務事業	スポーツ団体の育成・支援				
事業費	本年	31, 849	前年	22, 139	増減	＋ 9, 710
財源内訳	国	0	県	10, 023	市債	0
				0	他	一財
事業目的	中学校の部活動地域移行を推進するとともに、地域の持続可能なスポーツ・文化環境の構築を図る。 ※常任委員会資料あり					
	中学校の部活動地域移行にかかる経費					
事業内容	報酬	3, 802				
	給料	11, 553				
	職員手当等	5, 107				
	報償費	8, 626				
	旅 費	106				
	需用費	165	印刷製本費			
	役務費	86	保険料			
	備品購入費	740				
	負担金、補助及び交	補助金	1, 664			
	報酬	会計年度任用職員（部活動指導員）	0	→	3, 802	需用費
	給料	会計年度任用職員 4人	11, 367	→	11, 533	印刷製本費
	職員手当等					役務費
	会計年度任用職員期末手当等	4, 817	→	5, 107	保険料	49
事業内容	報償費					0
	地域移行クラブ実技指導者謝礼 他	4, 329	→	8, 626	負担金、補助及び交付金	740
	旅費					
	会計年度任用職員通費 他	0	→	106	中学校合同部活動支援補助金	1, 035
						→
						364
特定財源	県	地域スポーツクラブ活動体制整備事業	3, 649			
	県	地域文化クラブ活動体制整備事業補助	139			
	県	部活動指導員配置事業補助金	2, 597			
	県	地域スポーツクラブ活動体制整備事業	3, 035			
	県	地域文化クラブ活動への移行に向けた	603			

校務用ＰＣ等更新事業について

【教育総務課】

1 事業の概要

平成 28 年に調達した教職員が使用する校務用ＰＣは耐用年数を大幅に超えており、経年劣化により故障が相次ぎ業務に支障をきたしているほか、令和 7 年 10 月に Windows10 のサポートが切れることから校務用ＰＣ及び周辺機器の更新を行う。

①ハードウェアの更新

- デスクトップ型からノート型に変更（教職員用 208 台）
- 校舎内無線 LAN（校務用ネットワーク）のアクセスポイントの追加
- モノクロ及びカラープリンタの更新

②ソフトウェアの更新

- Microsoft365 A1 for device の導入
- Video Studio Ultimate2022（動画編集ソフト）の導入

③作業費（搬入・設定・ネットワーク調整等）

- ノート型ＰＣを校舎内無線 LAN に接続するためのアクセスポイントの設定変更等

2 事業の効果

校務用ＰＣをノート型にし、併せて校内無線 LAN 環境の設定変更を行うことで、授業や会議、情報共有の効率が向上し、ICT 教育をより効果的に行うことができる。

- 作成した資料や教材をそのまま教室に持ち込み、電子黒板等で使用できる。
- 校内どこでもネットワークに接続でき、場所を選ばず会議やオンライン研修に参加できるほか、オンラインツールによる情報共有や作業を行うことができる。

3 経費

①ハードウェアの更新	49,227 千円
②ソフトウェアの更新	1,791 千円
③作業費（搬入・設定・ネットワーク調整等）	13,282 千円
合計	64,300 千円（税込）

【財源内訳】

県補助金：32,150 千円（ふくい地方創生推進事業 補助率 1/2）
一般財源：32,150 千円

【予算措置】

小学校一般経費：64,300 千円 × 7/9 校 ≒ 50,000 千円
中学校一般経費：64,300 千円 × 2/9 校 ≒ 14,300 千円

本荘小学校校舎改修調査設計業務について

【教育総務課】

1 事業概要

老朽化対策として、本荘小学校の校舎の大規模改修を行うための調査と実施設計を行う。
改修工事は令和8年度に実施する。

- ・校舎面積 2,398㎡
- ・改修内容 内装改修、外壁補修、屋上防水、配管配線補修

2 改修方法

仮設校舎を設置せず、空き教室等に移動しながら、各フロアなど整備場所を区切り順番に改修していく。
校舎間の廊下や階段などの共用スペースは、長期休業期間に改修するなど、授業への支障を減らす工夫をしながら改修を進める。

3 予算額 校舎改修調査設計業務 16,000千円

4 今後のスケジュール及び事業費の見込み

令和7年度	校舎改修調査・実施設計	16,000千円	計	16,000千円
令和8年度	校舎改修工事	約 430,000千円		
	屋内体育館改修実施設計	約 7,000千円	計	437,000千円
令和9年度	屋内体育館改修工事	約 220,000千円		
	屋外運動場改修実施設計	約 4,000千円	計	224,000千円
令和10年度	屋外運動場改修工事	約 100,000千円		
	校舎等外構工事	約 15,000千円	計	115,000千円
	合計	792,000千円		

【財源内訳】	
学校施設環境改善交付金	148,000千円
学校教育施設等整備事業債 (充当率75%、交付税措置率30%)	348,000千円
一般財源	296,000千円
合計	792,000千円
※過疎対策事業債(充当率100%、交付税措置率70%)を視野に入れる	

中学校体育館空調設備等整備事業について

【教育総務課】

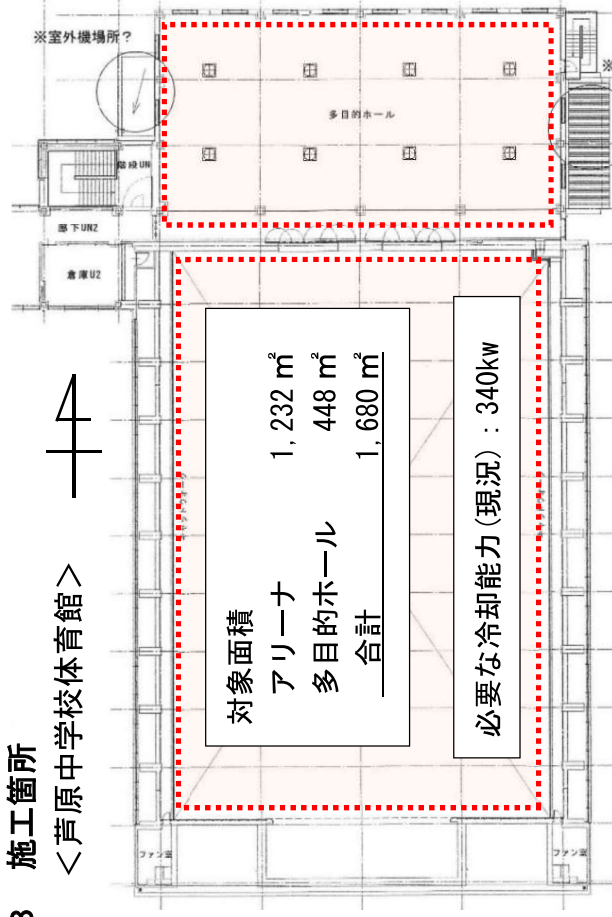
1 工事概要

近年の記録的な猛暑の中でも授業や部活動等で利用することの多い市内2中学校体育館において、安全に学校行事を行える環境を確保するとともに、地域の指定避難所として季節に関係なく一定レベルの避難生活を送ることができるようにするために空調設備を整備する。併せて空調効率向上のための断熱工事を行う。

2 空調方式 ガスを熱源とする天吊型の電源自立型マルチエアコン

3 施工箇所

< 芦原中学校体育館 >



4 事業費

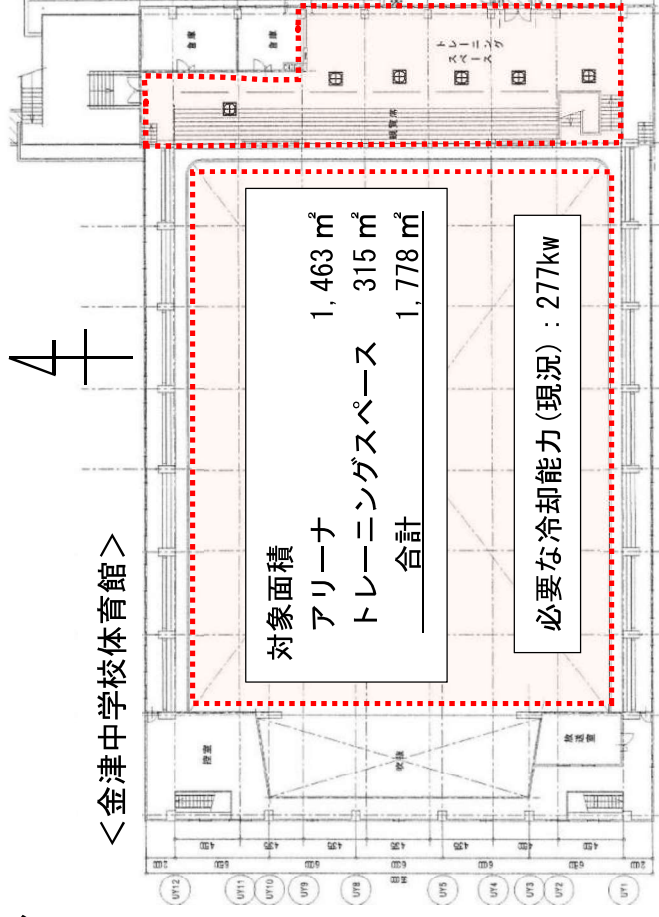
芦原中学校	
工事監理業務委託料	: 1,650 千円
空調設置工事費	: 150,000 千円
断熱工事費(遮熱シート施工)	: 20,000 千円
計	: 171,650 千円

財源内訳

学校施設環境改善交付金	: 34,423 千円
過疎対策事業債	
(充当率100%、交付税措置率70%)	: 137,200 千円
一般財源	: 27 千円

4

< 金津中学校体育館 >



金津中学校	
工事監理業務委託料	: 1,650 千円
空調設置工事費	: 118,000 千円
ガラスの固定ガラス化工事費	: 12,000 千円
計	: 131,650 千円

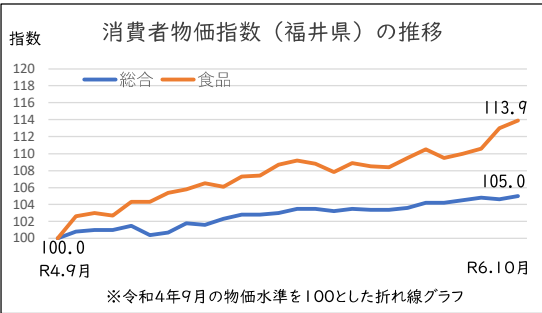
財源内訳

緊急防災減災事業債	
(充当率100%、交付税措置率70%)	: 131,600 千円
一般財源	: 50 千円

給食原材料費と学校給食費について

【学校給食センター】

令和4年9月に学校給食費を改定したが、食料品の値上がりが継続し、給食原材料の調達が困難な状況になっている。
このため、給食原材料費の増額と学校給食費の改定を令和7年4月に行う。ただし、保護者が負担する給食費の額については、子育て世帯の経済的負担軽減のため、従来どおりに据え置く。



1 給食原材料費の増額について

一人当たりの原材料費（1食分）

（単位：円）

R4年9月 時 点			精米	牛乳	副食	合計
	小学生	1～3年	21.04	56.56	171.35	248.95
		4～6年	27.05		185.81	269.42
	中学生		33.06		196.26	285.88
	教職員等					

約14%増

約22%増

約9%増

約12%増

R7年4月			精米	牛乳	副食	合計
	小学生	1～3年	24.00	69.00	185.53	278.53
		4～6年	32.00		199.75	300.75
	中学生		36.00		215.55	320.55
	教職員等					

R6当初予算額
28,371,032
31,566,873
34,197,991
14,464,104
108,600,000

13,400千円増

R7当初予算額
30,873,101
35,311,058
39,230,512
16,585,330
122,000,000

2 学校給食費の改定について

（1）現在の学校給食費

区分	月額
小学生（1～3年）	4,500円
小学生（4～6年）	4,800円
中学生	5,100円
教職員等	5,100円

【小学生】半額
【中学生】無償化

保護者等負担額
2,250円
2,400円
0円
5,100円

（2）学校給食費の改定と支援拡充

区分	月額	
小学生（1～3年）	5,000円	+500円
小学生（4～6年）	5,400円	+600円
中学生	5,800円	+700円
教職員等	5,800円	+700円

【小学生】従来と同額
【中学生】無償化

保護者等負担額
2,250円
2,400円
0円
5,800円

（3）令和7年度歳入予算（給食費負担金）

（単位：円）

児童生徒数（見込）			保護者等負担額（月額）	月数（年間）	保護者等負担額
小学生	1～3年	557人	2,250	11	13,785,750
	4～6年	590人	2,400	11	15,576,000
中学生		615人	0	11	0
教職員		225人	5,800	11	14,355,000
					43,716,750

中央公民館大ホール天井落下防止対策工事について

【文化学習課】

1 工事概要

中央公民館の指定避難所の指定に伴い、令和6年度に作成した実施設計書をもとに大ホールの天井落下防止対策工事を行う。
また、音響設備、照明器具、暗幕及び鉄扉の不具合箇所についても併せて修繕または更新を行う。

2 工期

約5か月

3 予算額

64,500千円 緊急防災・減災事業債（充当率100%、交付税措置率 70%）

【内訳】

（1）工事請負費

大ホール天井落下防止対策工事

建築工事（仮設足場、天井張り替えほか） 42,000千円

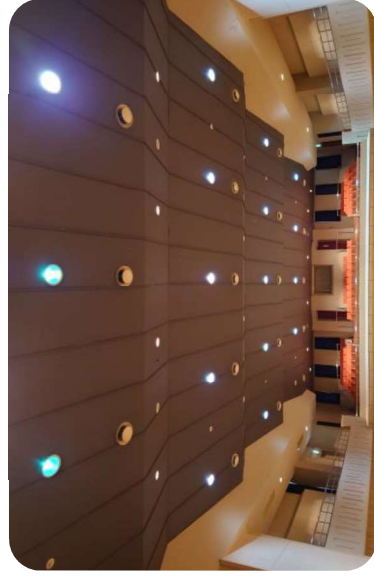
LED照明器具・音響設備工事 20,000千円

（2）委託料

工事監理業務

2,500千円

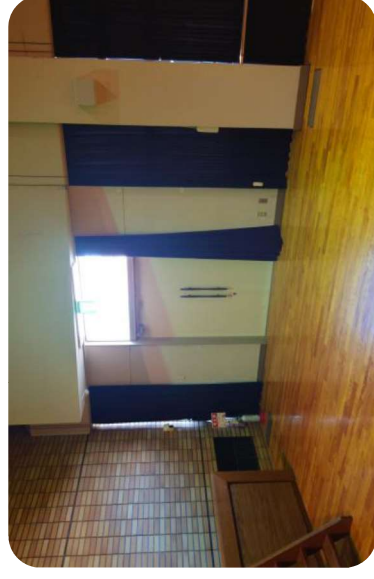
（天井張替、照明器具取替）



（スピーカ撤去・更新）



（暗幕更新、鉄扉調整ほか）



芦原図書館空調設備改修工事について

【文化学習課】

1 工事概要

芦原図書館空調設備空冷チラーユニットについて、経年劣化（設置後 37 年経過）により腐食や傷みが進行しており、今後突発的な故障が想定されるため、ユニットの更新を行う。

2 工期

約 4 か月

3 予算額

15,400 千円（ユニット一式、搬入据付基礎工事、撤去処分費）



①

②

③

④

① 上部フード破損



② 熱交換器劣化



③ 架台下部劣化



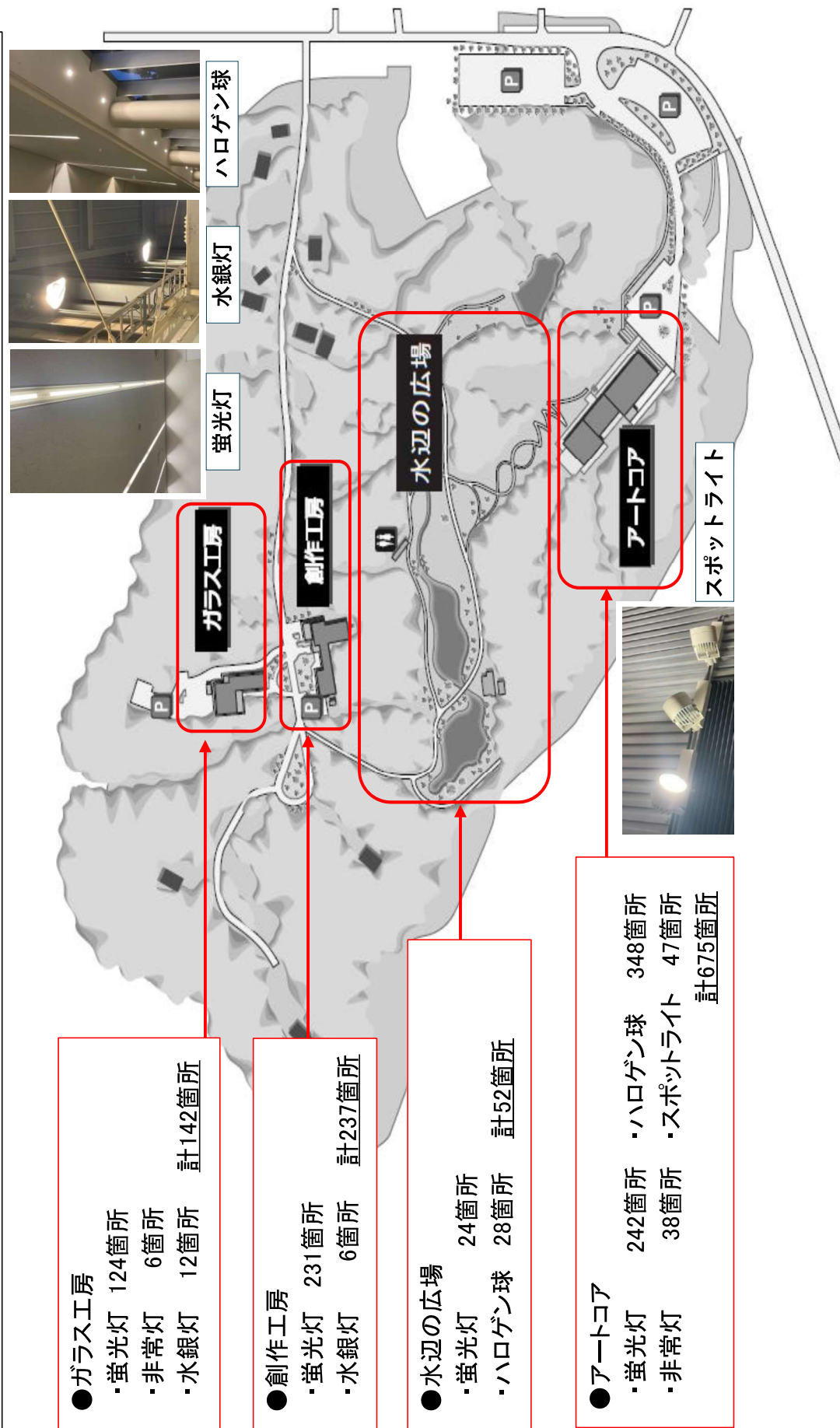
④ 基礎ひび割れ



金津創作の森 LED化工事設計業務について

【文化学習課】

- 1 **事業概要** 金津創作の森の照明について、全ての電灯をLED化するため、設計業務を行う。
- 2 **予算額** 5,800千円
脱炭素化推進事業債（充当率 90%、交付税措置率 30%～50% ※財政力指数に応じて変動）



(仮称)AWARAnぴっく ～スポーツの祭典～ について

【スポーツ課】

- 1 予算額 市民スポーツ新行事運営委託料 1,600千円
- 2 開催概要 〔 日程 令和7年10月5日(日) 会場 トリムパークかなづ 〕
 - ・ 午前はチーム対抗競技種目を多目的グラウンドで実施
 - ・ 午後はアリーナを中心に個人参加型の各種スポーツ体験ブースや講座を実施
 - ・ アリーナ前広場にキッチンカーで構成したフードコートエリアの設置

3 会場イメージ案



ワールドマスタースゲームズ カヌーポロ競技について

【スポーツ課】

1 日程、経費等（案）

- (1) 日程：令和9年5月21日（金）～5月23日（日）
 (2) 会場：あわら市北潟湖カヌーポロ競技場
 (3) 参加見込数：40 チーム（日本含む約 10 カ国、約 300 人）
 (4) 事業費見込：21,100 千円（R7～R9）



財源については、クラウドファンディングを活用するほか、組織委員会や県と協議を行っていく。

（金額：千円）

		R 7 年度（2025）		R 8 年度（2026）		R 9 年度（2027）	
		金額	備考	金額	備考	金額	備考
負担金		706	県実行委員会負担金	706	県実行委員会負担金	706	県実行委員会負担金
大会準備経費		1,094	台湾大会視察	3,000	プレ大会開催費		
大会開催経費	総務・広報費			960	案内看板 プログラム	2,363	おもてなし費用 郵便料、手数料等
	会場設営費					2,000	仮設、音響 スポット Wi-Fi
	輸送・交通費					3,400	シャトルバス 艇輸送
	競技運営費			2,904	競技用備品・消耗品等	3,261	役員旅費、弁当 通訳者謝礼 警備委託等
計		1,800		7,570		11,730	

2 今後のスケジュール（案）

	R 7 年度（2025）	R 8 年度（2026）	R 9 年度（2027）
主な事業	- あわら市実行委員会の設立 - 台湾大会視察 - 事業費精査 - 啓発活動/各種会議/調査への対応	- 本大会準備（参加受付/備品調達等） - プレ大会開催（8月） - 啓発活動/各種会議/調査への対応	- 本大会開催（5月） - 事業費決算処理 - 市実行委員会解散

北潟湖カヌーポロ競技場デッキ材取替工事について

【スポーツ課】

- | | | |
|---|-------------|--|
| 1 | 工事概要 | 平成14年の設置以来、栈橋の木製デッキ材が経年劣化によりトゲやささくれの目立つ状態となっている。
そのため、施設利用者の安全を確保すべく、デッキ材を木材から人工木に取り替える工事を実施する。 |
| 2 | 工 期 | 約4か月 |
| 3 | 予算額 | 19,500千円（仮設工事、既存鉄骨下地補強、デッキ材取付工事等）
【特定財源】過疎対策事業債19,500千円（充当率100% 交付税措置率70%） |

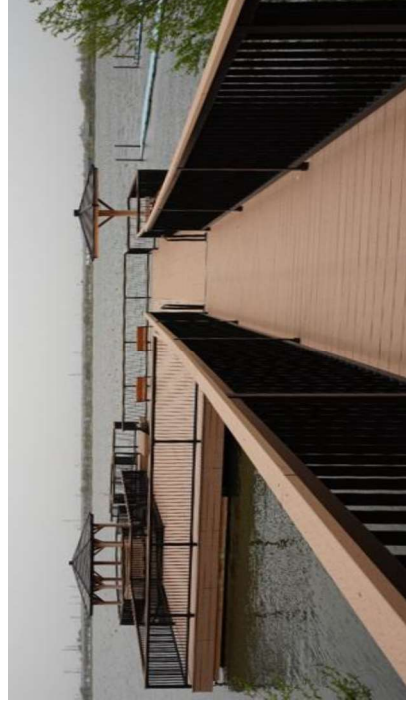
施工箇所



現況



デッキ材取替イメージ（小松市木場潟公園）



【人工木の特徴】

耐久性と耐候性に優れ、干割れやささくれがなく、湿気での腐食やシロアリによる食害の恐れもない。

第22回あわら市トリムマラソンについて

【スポーツ課】

1 事業費

単位（千円）

科 目	R6当初予算 (R7大会分)	令和7年度当初		備 考
		R7大会分	R8大会分	
報 償 費		3 1		※各種謝礼（医師、看護師、先導車）
消 耗 品 費		1, 5 5 0		事業用消耗品 スポーツ飲料等（給水）、参加賞、 入賞副賞、特別賞（70歳以上）
印 刷 製 本 費	2 0 5		1 8 7	ポスター、要項作成
		1 7 8		※プログラム、記録集
通 信 運 搬 費	1 4 9	4 0	1 9 5	郵便料
広 告 料	3 0 6		3 0 6	新聞広告掲載料
手 数 料		6 6		競技役員ビブスクリーニング代
		7 8		※進路指示看板修正費等 50千円 ※横断幕修正・設置料 28千円
	1 2 2		1 2 2	Webエントリー手数料
保 険 料		1 0 3		参加者および従事者用傷害保険料
委 託 料		2 7		※シャトルバス委託料
		9		産業廃棄物処理委託料
		1 9 7		※コース規制誘導委託料
		1, 4 4 6		※記録計時業務委託料
使 用 料 及 び 賃 借 料		1 6 0		※音響機材等借上料
備 品 購 入 費		1 4 3		事業用備品（スタート台購入）
合 計	(a) 7 8 2	(b) 4, 0 2 8	(c) 8 1 0	

※ t o t o 助成対象経費

2 収入見込額

科 目	収入見込額	備 考
参 加 料	2, 5 6 5	一般・親子2,000円×1,210組、小中学生・高校生・スマイル500円×290人
そ の 他 収 入	9 8	記録集300円×160冊、共催負担金50,000円
toto 助 成 金	1, 3 5 4	助成対象経費2,117千円×補助率80%×配分割合80%
合 計	4, 0 1 7	

* R7大会の全体事業費 4,810千円（(a) + (b)）

部活動地域移行推進事業について

【スポーツ課】

1 進捗状況と今後の取組みについて

	改革推進期間(R5～R7)			改革実行期間 (R8～R13)
	R5	R6	R7	
内容	休日の地域移行モデル事業の実施・拡大・検証			休日の部活動完全移行スタート (あわらトリムクラブが運営)
芦原中 9部活	剣道 バドミントン	サッカー 女子バレーボール 男子バスケケットボール	軟式野球 女子ソフトボール 吹奏楽	平日の地域移行モデル事業 実施・拡大・検証
金津中 17部活	剣道 女子ソフトボール 女子バスケケットボール 新体操 卓球 陸上	バドミントン 男子ソフトテニス 女子ソフトテニス	軟式野球 サッカー 男子バスケケットボール 女子バレーボール 吹奏楽	

休日移行対象外・・・美術部（芦原、金津）、報道部（金津）、水泳部（金津）

2 令和7年度の取組みについて

事業区分	主な取組み内容	予算額
新規	部活動指導員事務を教育総務課からスポーツ課に移管	3,802千円
継続	コーディネーター4人（会計年度任用職員）の配置	16,660千円
拡充	モデルとなる部活動数の増加（13→21種目）に伴い、指導者を増加（26→42人）	8,626千円
新規	両中学校の屋外にAEDを設置	740千円
拡充	令和8年度の運営体制強化に向けたあわらトリムクラブの法人化とモデル部活動の支援	1,300千円

【特定財源】

10,023千円

(内訳) 地域スポーツクラブ活動体制整備事業補助金 3,649千円 地域文化クラブ活動体制整備事業補助金 139千円
部活動指導員配置事業補助金 2,597千円 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金 3,035千円
地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業委託金 603千円

児童生徒数について

【教育総務課】

1 令和7年度(令和7年4月1日見込)

小 学 校

()…特別支援学級児童数(外数)

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援	計	R6.5.1 現在比
芦 原	1 16 19 35	2 (2) 21 22 43	1 (1) 19 11 30	1 (1) 16 14 30	2 (2) 23 15 38	2 (1) 23 23 46	2 5 2 7	11 123 106 229	△ 1 △ 3
北 潟	1 7 3 10	1 3 6 9	1 2 3 5 4	1 7 11 2 5 7 3	1 6 9			4 21 30 51	△ 2 △ 1
波 松	平成28年3月31日 休校								
新 郷	平成29年3月31日 休校								
本 荘	1 10 8 18	1 (2) 7 9 16	1 (2) 10 13 23	1 (1) 8 13 21	1 (1) 8 7 15	1 11 13 24	2 5 1 6	8 59 64 123	0 △ 12
金 津	3 (2) 35 40 75	3 (3) 37 46 83	3 (3) 37 36 73	3 (5) 52 31 83	3 (1) 43 31 74	3 (5) 43 48 91	4 17 2 19	22 264 234 498	1 8
細呂木	1 6 10 16	1 7 4 11	1 (1) 5 10 15	1 6 12 18	1 (2) 6 3 9	1 4 10 14	2 0 3 3	8 34 52 86	0 △ 3
伊 井	1 6 8 14	1 7 5 12	1 4 4 8	1 (1) 8 4 12	1 (1) 3 7 10	1 3 6 9	1 2 0 2	7 33 34 67	0 △ 1
吉 崎	平成28年3月31日 休校								
金津東	1 4 7 11	1 (1) 7 8 15	1 (1) 6 11 17	1 6 13 19	1 6 7 13	1 7 8 15	2 2 0 2	8 38 54 92	0 △ 10
計	9 (2) 84 95 179	10 (8) 89 100 189	8 (8) 83 88 171	9 (8) 100 94 194	9 (7) 91 75 166	10 (6) 94 114 208	13 31 8 39	68 572 574 1,146	△ 2 △ 22

中 学 校

()…特別支援学級生徒数(外数)

	1 年	2 年	3 年	特別支援	計	R6.5.1 現在比
芦 原	3 (3) 40 38 78	2 (4) 29 33 62	3 (3) 37 44 81	2 9 1 10	10 115 116 231	△ 1 3
金 津	4 (9) 54 60 114	4 (4) 60 62 122	4 (4) 61 64 125	3 9 8 17	15 184 194 378	0 △ 2
計	7 (12) 94 98 192	6 (8) 89 95 184	7 (7) 98 108 206	5 18 9 27	25 299 310 609	△ 1 1

小中学校 合計

※表の見方

	男	女	合計	R6.5.1現在比
小学校	572	574	1,146	△ 22
中学校	299	310	609	1
合 計	871	884	1,755	△ 21

<学級編制基準>

小学校 1～6年 (35人)
中学校 1～3年 (32人)
特別支援学級 (8人)
複式学級 (2学年16人)

学 校 名	学年		
	学級数		
	男	女	計

2 令和8年度以降（令和7年2月4日現在）

小 学 校

特別支援学級数は含まない

		R 8	前年比	R 9	前年比	R 10	前年比	R 11	前年比	R 12	前年比
芦 原	クラス数	9	0	9	0	9	0	10	1	10	0
	児童数	225	△ 4	222	△ 3	224	2	234	10	230	△ 4
北 潟	クラス数	5	1	4	△ 1	4	0	4	0	4	0
	児童数	48	△ 3	49	1	46	△ 3	55	9	50	△ 5
波 松	クラス数	平成28年3月31日 休校									
	児童数										
新 郷	クラス数	平成29年3月31日 休校									
	児童数										
本 荘	クラス数	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0
	児童数	118	△ 5	118	0	107	△ 11	93	△ 14	86	△ 7
金 津	クラス数	17	△ 1	16	△ 1	15	△ 1	14	△ 1	14	0
	児童数	464	△ 34	457	△ 7	433	△ 24	415	△ 18	401	△ 14
細呂木	クラス数	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0
	児童数	82	△ 4	81	△ 1	77	△ 4	72	△ 5	67	△ 5
伊 井	クラス数	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0
	児童数	71	4	71	0	68	△ 3	68	0	62	△ 6
吉 崎	クラス数	平成28年3月31日 休校									
	児童数										
金津東	クラス数	6	0	6	0	6	0	6	0	6	0
	児童数	96	4	96	0	85	△ 11	74	△ 11	63	△ 11
計	クラス数	55	0	53	△ 2	52	△ 1	52	0	52	0
	児童数	1,104	△ 42	1,094	△ 10	1,040	△ 54	1,011	△ 29	959	△ 52

中 学 校

特別支援学級数は含まない

		R 8	前年比	R 9	前年比	R 10	前年比	R 11	前年比	R 12	前年比
芦 原	クラス数	8	0	8	0	7	△ 1	6	△ 1	7	1
	生徒数	227	△ 4	224	△ 3	207	△ 17	188	△ 19	197	9
金 津	クラス数	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0
	生徒数	383	5	367	△ 16	382	15	366	△ 16	381	15
計	クラス数	20	0	20	0	19	△ 1	18	△ 1	19	1
	生徒数	610	1	591	△ 19	589	△ 2	554	△ 35	578	24

児童生徒数 合計

	R 8	前年比	R 9	前年比	R 10	前年比	R 11	前年比	R 12	前年比
小学校	1,104	△ 42	1,094	△ 10	1,040	△ 54	1,011	△ 29	959	△ 52
中学校	610	1	591	△ 19	589	△ 2	554	△ 35	578	24
合計	1,714	△ 41	1,685	△ 29	1,629	△ 56	1,565	△ 64	1,537	△ 28

議案第 4 号 あわらしいじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について

あわらしいじめ問題対策連絡協議会等設置条例の制定について、教育委員会の承認を求める。

令和 7 年 2 月 27 日提出

あわらし教育委員会
教育長 甲 斐 和 浩

あわらし条例第 号

あわらしいじめ問題対策連絡協議会等設置条例

(趣旨)

第1条 この条例は、いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号。以下「法」という。）の規定に基づき設置するあわらしいじめ問題対策連絡協議会、あわらしいじめ調査委員会及びあわらしいじめ再調査委員会の組織に関し必要な事項を定めるものとする。

(協議会の設置)

第2条 法第14条第1項の規定に基づき、あわらしいじめ問題対策連絡協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(協議会の所掌事務)

第3条 協議会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) いじめの防止等に関係する機関及び団体の相互連携に関すること。
- (2) いじめの防止等のための施策の普及及び啓発に関すること。
- (3) いじめの防止等のための対策の実効性を高める協議に関すること。
- (4) その他いじめ問題対策に関すること。

(協議会の組織)

第4条 協議会は、委員10人以内で組織する。

2 協議会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 教育及び福祉に関する行政機関の関係者
- (2) 警察関係者
- (3) 学校関係者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める者

3 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 協議会の委員は、再任されることができる。

(会長)

第5条 協議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を掌握し、協議会を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(協議会の会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会は、必要に応じて委員以外の者に会議への出席を求め、意見等を聴くことができる。

(調査委員会の設置)

第7条 教育委員会は、法第28条第1項に規定する重大事態が発生したときは、教育委員会の附属機関として、あわら市いじめ調査委員会（以下「調査委員会」という。）を設置するものとする。

(調査委員会の所掌事務)

第8条 調査委員会は、教育委員会の諮問に応じ、法第28条第1項に規定する重大事態に係る事実関係を明確にするために必要な事項について調査審議する。

(調査委員会の組織)

第9条 調査委員会は、委員10人以内で組織する。

- 2 調査委員会の委員は、教育、法律、医療、心理等に関する専門的な知識及び経験を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する。
- 3 調査委員会の委員の任期は、委嘱の日から当該諮問に係る調査審議が終了するまでとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 調査委員会の委員は、再任されることができる。

(調査委員会の委員長)

第10条 調査委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、会務を掌握し、調査委員会を代表する。
- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(調査委員会の調査員)

第11条 調査委員会は、所掌事務を遂行するために必要と認める場合は、教育委員会が別に定めるところにより、調査員を置くことができる。

(調査委員会の会議)

第12条 調査委員会の会議は、委員長が招集し、会議の議長となる。

- 2 調査委員会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。
- 3 調査委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- 4 調査委員会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、説明若しくは意見を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。
- 5 調査委員会の会議及び調査の手續は、公開しない。

(再調査委員会の設置)

第13条 法第30条第1項の規定による報告を受けた市長は、必要があると認めるときは、同条第2項の規定に基づき、市長の附属機関として、あわら市いじめ再調査委員会（以下「再調査委員会」という。）を設置することができる。

(再調査委員会の所掌事務)

第14条 再調査委員会は、市長の諮問に応じ、法第28条第1項の規定による調査の結果について調査審議する。

(準用)

第15条 第9条から第12条までの規定は、再調査委員会について準用する。この場合において、第9条及び第11条中「教育委員会」とあるのは「市長」と読み替えるものとする。

(秘密の保持)

第16条 協議会の委員並びに調査委員会及び再調査委員会の委員及び調査員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会又は市長が別に定める。

附 則

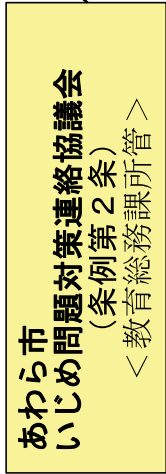
この条例は、令和7年4月1日から施行する。

1 制定目的

いじめ防止対策推進法に基づき、いじめ防止等のための対策について関係機関及び団体と連携をとって総合的かつ効果的に推進するため、これまで任意の組織であった「あわらし市いじめ問題対策連絡協議会」を条例に基づく組織として設置する。

また、いじめに係る重大事態が発生した場合に、教育委員会の諮問機関として速やかに調査を行うための「あわらし市いじめ調査委員会」を設置するとともに、教育委員会から報告のあったいじめに係る重大事態の調査結果について、市長が必要と認めるときに再調査を行うための「あわらし市いじめ再調査委員会」を設置する。

2 本条例に基づく組織体制概要



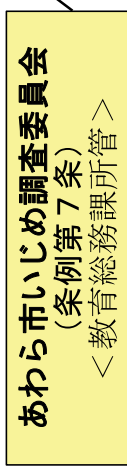
＜設置根拠法＞

いじめ防止対策推進法第14条第1項

所掌事務・組織等（条例第3条～第6条）

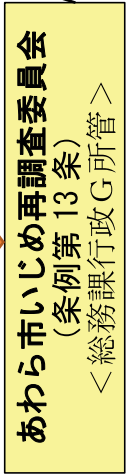
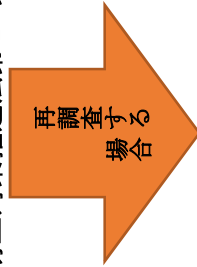
- ・ いじめの防止等に係る機関及び団体の相互連携
- ・ いじめの防止等に係る施策の普及・啓発
- ・ 教育・福祉関係者、警察関係者、学校・PTA関係者等で構成

※協議会は年1回程度開催予定



＜設置根拠法＞

いじめ防止対策推進法第28条第1項



＜設置根拠法＞

いじめ防止対策推進法第30条第2項

所掌事務・組織等（条例第8条～12条）

- ・ 重大事態が発生した際の教育委員会の諮問機関として調査審議を行う
- ・ 委員会は、弁護士・医師・臨床心理士等の専門職で組織
- ・ 必要に応じて調査員を置くことができる

※委員は、事案との利害関係のない者を教育委員会が委嘱

所掌事務・組織等（条例第14条～15条）

- ・ 重大事態が発生した際の、あわらし市いじめ調査委員会の調査結果を再調査するための市長の諮問機関として調査を行う

・ 委員会は、弁護士・医師・臨床心理士等の専門職で組織

※委員は、事案との利害関係のない者を市長が委嘱

※調査結果は議会に報告しなければならない

（いじめ防止対策推進法第30条第3項）

議案第 5 号 あわら市公民館条例の一部を改正する条例の制定に
ついて

あわら市公民館条例の一部を改正する条例の制定について、教育委員会の承認を求める。

令和 7 年 2 月 27 日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲 斐 和 浩

あわらし市条例第 号

あわらし市公民館条例の一部を改正する条例

あわらし市公民館条例（平成16年あわらし市条例第126号）の一部を次のように改正する。

別表中央公民館の部を次のように改める。

中央公民館	大ホール	会議のとき	420 (550)
		展示・演芸会のとき	630 (820)
	レクリエーション室		260 (340)
	多目的ホール		320 (420)
	第1会議室		320 (420)
	第2会議室		210 (270)
	学習室		210 (270)
	音楽室		210 (270)
	和室		260 (340)
	調理実習室		320 (420)

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

議案第 6 号 令和 6 年度あわら市教育委員会事務の管理及び執行
状況の点検及び評価報告書（令和 5 年度事業分）に
ついて

令和 6 年度あわら市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告
書（令和 5 年度事業分）について、教育委員会の承認を求める。

令和 7 年 2 月 27 日提出

あわら市教育委員会
教育長 甲 斐 和 浩

- ・ 令和 6 年度あわら市教育委員会事務の管理及び執行状況の点検
及び評価報告書（令和 5 年度事業分）・・・・・・・・別添資料

報告事項（３） ３～４月 教育委員会の行事予定について

令和7年3月4日～3月27日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
3	4	火	10:00	金津高等学校卒業証書授与式	金津高等学校	教総			
			13:00	第2回公民館運営審議会	中央公民館	文学		○	
			13:30	第2回文化財保護委員会	金津本陣IKOSSA	文学			
	5	水	9:00	卒業式■金津中学校	金津中学校	教総	宮川委員・小坂委員	○	
	6	木	9:30	★議会 一般質問（1日目）	議場	議会		○	部長
	7	金	9:30	★議会 一般質問（2日目）	議場	議会		○	部長
	10	月	9:00	卒業式■芦原中学校	芦原中学校	教総	玉川委員・坂井委員	○	
	11	火	19:30	社会教育委員定例会	議会委員会室	文学		○	部長
	12	水	13:30	防犯ブザー贈呈式（福井エフエム放送株）	特別室	教総		○	部長・教総課長
	13	木	9:00	卒業式■芦原小学校	芦原小学校	教総	坂井委員		
			9:30	卒業式■北潟小学校	北潟小学校	教総			部長
			9:00	卒業式■本荘小学校	本荘小学校	教総		○	
			9:00	卒業式■金津小学校	金津小学校	教総	玉川委員		
			9:30	卒業式■細呂木小学校	細呂木小学校	教総	小坂委員		
			9:00	卒業式■伊井小学校	伊井小学校	教総	宮川委員		
			9:00	卒業式■金津東小学校	金津東小学校	教総			教総課長
	14	金	9:30	★議会 産業建設教育常任委員会	議会委員会室	議会		○	全課
	15	土	14:00	第41回FUKUIサムホール美術展 表彰式	金津創作の森美術館	文学		○	
	16	日	13:00	あわら市はたちのつどい	グランディア芳泉	文学	◎	○	部長
			13:30	第3回ふるさと講座「越前と加賀の関わりについて」	金津本陣IKOSSA	文学			
	18	火	15:30	学校給食センター運営委員会	給食センター	教総	宮川委員		部長
			16:00	少年愛護センター第3回運営委員会	101会議室	文学	坂井委員	○	
	19	水	9:30	★議会 予算決算常任委員会	全員協議会室	議会		○	部長
			13:30	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
	21	金	9:30	★議会 本会議	議場	議会		○	部長
	22	土	13:00	第3回蓮如の里川柳大会（金津番傘川柳会）	中央公民館	文学		○	
	25	火	13:30	教育委員会定例会	議会委員会室	教総	◎	○	全課
			15:30	教育委員会表彰式	正庁	教総	◎	○	部長
	27	木	13:30	●教職員離任式	正庁	教総	◎	○	部長

◎＝全員

令和7年4月1日～4月25日

月	日	曜日	時間	行 事 名	場 所	所 管	委 員	教育長	部長等
4	1	火	8:00	着任管理職（新任・転任）辞令交付式	205会議室	教総		○	審議監
			8:10	新採用教職員辞令交付式	205会議室	教総		○	審議監
			8:20	各学校異動教職員辞令交付	204会議室	教総		○	審議監
			8:40	新採用職員辞令交付式	301会議室	総務		○	
			9:00	職員辞令交付式	正庁	総務		○	
			10:30	教育長訓辞（教育委員会部局）	204会議室	教総		○	全課
			11:00	委嘱式・辞令交付式（公民館長等）	205会議室	文学		○	部長
			14:00	●小中学校教職員着任式	正庁	教総	◎	○	部長
			15:00	第1回市学校運営研究会（第1回市校長会）	204会議室	教総		○	教総課長・審議監
	2	水	未定	第1回学校運営研究大会(坂井地区校長会総会)	グランディア芳泉	教総		○	
	3	木	15:00	第1回教育振興研究会代表者会	101会議室	教総		○	
	4	金	15:00	★議会 全員協議会	全員協議会室	議会		○	部長
	6	日	9:30	あわら市スポーツ少年団結団式	トリムパークかなづ	スポ		○	
	7	月	15:00	第1回坂井地区教育長会	坂井市役所	教総		○	
	8	火	9:30	入学式■芦原小学校	芦原小学校	教総		○	
			9:30	入学式■北潟小学校	北潟小学校	教総	玉川委員		
			9:30	入学式■本荘小学校	本荘小学校	教総	坂井委員		
			9:30	入学式■金津小学校	金津小学校	教総	小坂委員		
			9:30	入学式■細呂木小学校	細呂木小学校	教総			部長
			9:00	入学式■伊井小学校	伊井小学校	教総			教総課長
			9:30	入学式■金津東小学校	金津東小学校	教総	宮川委員		
			13:30	入学式■芦原中学校	芦原中学校	教総	坂井委員・小坂委員	○	
			13:00	入学式■金津中学校	金津中学校	教総	玉川委員・宮川委員		
	9	水	16:00	坂井地区教育振興研究会総会（オンライン）	あわら市役所	教総		○	
	11	金	未定	教頭会学校運営研究大会	のうねの郷コミュニティセンター	教総		○	
	13	日	9:15	第12回市民スポレク祭スポーツデー競技の部	農業者トレーニングセンター	スポ			
	22	火	15:00	坂井地区初任者研修合同研修会	あわら市役所	教総		○	
	24	木	13:45	東海北陸都市教育長協議会定期総会・研究大会	シンフォニアテクノロジー・警ホー・ル伊勢	教総		○	
	25	金	8:40	東海北陸都市教育長協議会定期総会・研究大会(視察研修)	シンフォニアテクノロジー・警ホー・ル伊勢	教総		○	

◎＝全員